

はじめに

母親の今

—メール・人との距離・負担感・子育ての中での思い—

深谷和子

子どもが変わったといわれるが、それ以上に変わったのは親ではないかとの声がしきりと聞こえてくる。われわれは1997年に「母親は変わったか—若い世代のお母さん—」（『モノグラフ・小学生ナウ』Vol.17-1）と題した調査レポートを刊行した。そこでは、母親という立場にある人々の自由度や拘束感、フラストレーションや育児不安に接近しようとした。それから7年を経た2004年の今、母親を包む環境はまたさらに変わりつつある。7年前に

は携帯電話もメールも一部の人のみが利用し、子どもの虐待やDV（ドメスティックバイオレンス）がこれほど話題にされることもなかった。こうした時代の変化の下で、相変わらずく母親としての役割を担って暮らしている人々は、時代のどんな影響を受け、どんな思いで暮らしているのだろうか。一人ひとりの子どもの背後にいて、その成長環境をつくりだしている人々（母親）の意識と行動の一部を追うことが、今回の調査の目的である。

モノグラフ・小学生ナウ Vol.24-2

いまどきのお母さん—母親たちのコミュニケーション事情— 調査概要

- 調査テーマ：小学生の母親の人間関係と子育て
- 調査時期：2004年2月～3月
- 調査方法：学校通しの質問紙による自記式調査
- 調査対象：東京の幼稚園児、小学1、2年生の保護者589名
※このうち、分析では小学生の母親（462名）を対象としている。
- 調査内容：携帯電話の利用状況／メール相手と用途／友だち・近所・親戚づきあい／いじめられ体験／自分の親・夫の親との関係／親からの援助／親とのかかわりの負担感／子育ての苦労経験／家族とのコミュニケーション／日常生活の負担感／仕事の負担感／職場での人間関係／将来したいこと／母親のあるべき姿／子育ての大変さ・楽しさ

1

母親とメール・携帯電話の世界

上原加津美

1 母親の年齢とメールの利用状況

年齢別にみると、若い層の方が電話よりメールをする割合が多く、用途も幅広いことがわかる。メール内容は、すべての層で「簡単な相談や打ち合わせ」の利用率が高い一方、「おしゃべり」や「悩み相談」は、年齢層による差がみられた。

電子メールは、親密度の強弱にかかわらずなく通信手段として利用されるという特徴を持ち、電話や手紙などの従来の通信メディアを一部代替しつつ、コミュニケーション全体の機会を増加させているという（第一生命経済研究所 2004）。こうした電子メールや携帯電話といった新しい通信機器は、小学生の子どもを持つ母親の世界にどのような変化をもたらしているのだろうか。

まず、母親の年齢を人数がほぼ均等になるように「36歳以下」「37～39歳」「40歳以上」に分け、その違いを分析した。

どの年齢でも電話よりもメールを利用

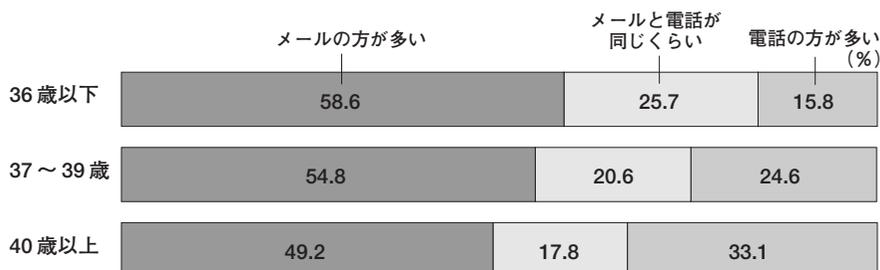
図1-1をみると、若い母親ほどメールの割合が高く、電話の割合は年齢が上がるにしたがって増えていくのがわかる。40歳以上の母親でも「メールの方が多い」「メールと電

話が同じくらい」を合わせて6割以上いる。図は省略したが、メール受信の頻度をみても39歳以下では4～5割が、40歳以上であっても3割弱の母親が「ほぼ毎日」あるいは「毎日数通」メールを受信している。電話よりも料金が安く、相手の都合を気にせずにやりとりできるメールは、細切れの時間を有効に使いたい母親にとって、電話をしのぐ通信手段になっているといえる。

若い層ではおしゃべり代わりにメールを利用

次にメールでやりとりする内容について調べてみた。図表は省略したが、「よくする」「ときどきする」を合わせてみると、「簡単な相談や打ち合わせをする」76.0%、「最近会わない友だちに『どうしてる?』などと旧交を温める」54.6%、「園や学校の保護者間の連絡網として使う」49.1%、「子育てに役立

◆図1-1 メールと電話の割合 × 母親の年齢



つ情報をやりとりする」47.3%、「生活に役立つ情報をやりとりする」41.9%、「特に用事がないときでも、おしゃべりをするようにメールをやりとりする」42.0%、「抱えている悩みの相談をする」34.3%など、さまざまな用途にメールが広く利用されていることがわかる。

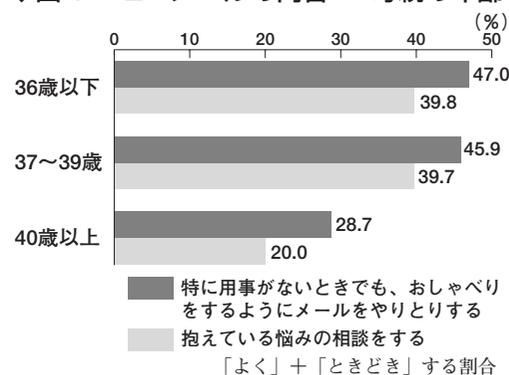
年齢層による有意な差がみられたのは、「特に用事がないときでも、おしゃべりをするようにメールをやりとりする」と「抱えている悩みの相談をする」である(図1-2)。40歳以上の母親では「おしゃべり」「悩み相談」にメールを利用することは2~3割程度であるのに対し、39歳以下では、4~5割程度がメールで「おしゃべり」や「悩み相談」をしている。単なる情報交換だけでなく、「おしゃべり」「悩み相談」といった自分の思いを伝える際には、声の調子や表情も重要であろう。40歳以上の母親は、直接会って話をするコミュニケーションを重視しているのではないかと。これに対して、若い母親はメールを打つひと手間をかけて、コミュニケーションをすることに違和感は少ない。人の時間も自分の時間も拘束せず、途中でさえぎられたり、脱線したりすることもなく、自分の思いだけを伝えられるメールの方が気楽だともいえる。メール文化になれた若い母親とそうでない母親の間には、人との距離のとり方に違いが出てきているのかもしれない。

携帯電話の月額使用料金は3千円から6千円

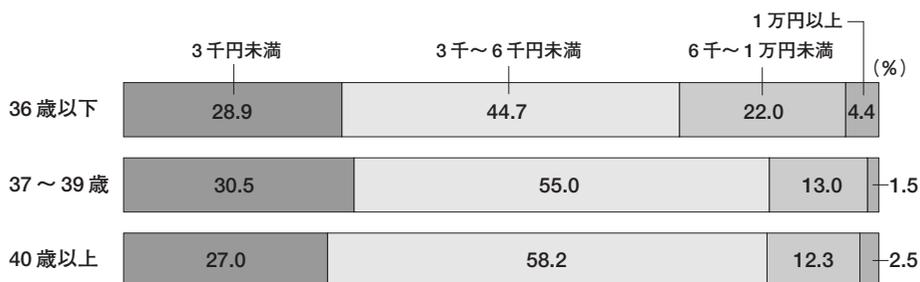
次に料金の面から母親の年齢層による差をみてみよう(図1-3)。月額使用料金はどの年齢層も「3千~6千円未満」が最も多く、「1万円以上」はごく少数であることがわかる。しかし、36歳以下の層では月に「6千円以上」が25%を超える。これは、メールの利用量の多さに加え、本調査では尋ねていないが、携帯電話によるインターネットの接続サービスも利用しているのではないかと推測する。

このように携帯電話は「電話機」というよりは、「携帯端末」として、あるいは近頃は「デジカメ」として、母親の生活に入り込んでいるといえる。そして若い層ほど、フルにその機能を使いこなしているのではないだろうか。

◆図1-2 メールの内容 × 母親の年齢



◆図1-3 携帯電話月額使用料金 × 母親の年齢



2 母親の職業とメールの利用状況

どの職業の母親も携帯電話の所有率が9割前後。パートタイムは、電話よりメールの割合が高く、メール相手の数が多い一方で携帯電話月額使用料金は控えめだ。対する自営業では、メール相手の数は少ないが、電話の頻度が高く、使用料金も高めだ。

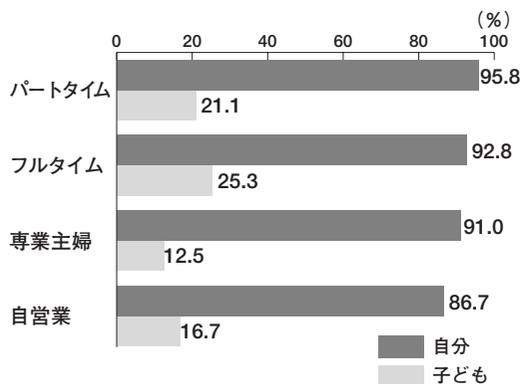
母親の職業を「専業主婦」「パートタイム」「自営業」「フルタイム」に分けて、分析を試みた。

まず、本調査では専業主婦が多数（55.8%）を占め、自営業が少数（6.6%）であり、人数には偏りがあることをあらかじめ断っておきたい。

ほぼ9割の母親が携帯電話を所有

母親の携帯電話所有率（図1-4）はパートタイムが一番高く（95.8%）、次いでフルタイム92.8%、専業主婦91.0%で、自営業が最も低い（86.7%）。その差は大きいとは言えず、小学生の子どもを持つ母親にとって、携帯電話は職業にかかわらず必需品になっている。そして、子どもの携帯電話所有率はフルタイムが25.3%、パートタイムが21.1%である。母親が外で仕事を持つ場合、その子どもの4分の1が携帯電話を持っていることがわかる。

◆図1-4 家族の携帯電話所有率×母親の職業



※「その他」の職業は省略（以下同じ）

母親の職業と携帯電話月額使用料金

図1-5をみてみよう。専業主婦、パートタイムの80%以上が、携帯電話月額使用料金を「6千円未満」に抑えている。フルタイム、自営業では「6千～1万円未満」「1万円以上」がともに増加する。緊急に連絡を取り合いたい場合、あるいは、相手がメールを使用しない場合には、使用料金は高くついても、通話をする必要がでてくるだろう。フルタイムや自営業では、そのために使用料金が高くなるのではないかと考えられる。

それでは、メールと電話の割合に職業による差はあるのだろうか。図1-6では、職業にかかわらず「メールの方が多い」がおおよそ半数を超える。特にパートタイムではメールの方が多い傾向が顕著である。一方、自営業では「電話の方が多い」が4割強で、他の職業と大きく異なっている。自営業独自の人づきあいに関係しているのであろうか。

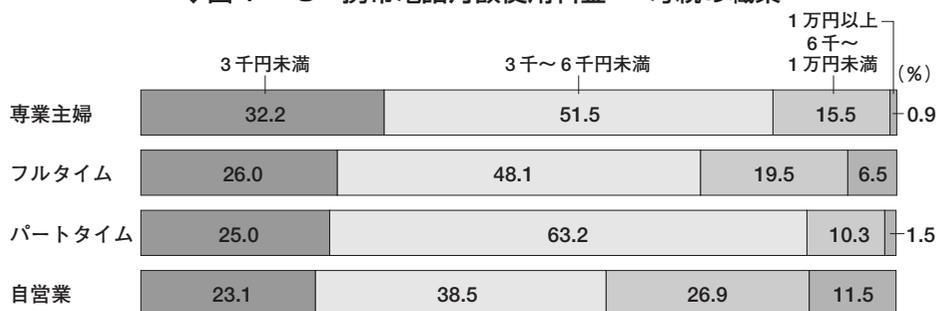
表1-1は、メールする相手を複数回答してもらい、そのパーセンテージを示したものである。いずれの職業でも「子どもの友だちの親」が多く、とくに専業主婦、パートタイム、自営業では8割を超える。いわゆる「ママ友だち」が小学生の子どもにとって大きなウエイトを占めていることがわかる。また、専業主婦とパートタイムでは、「昔からの友だち」も同様に多い。主婦として家庭中心の生活をしていてもメールで旧来の人間関係を維持していることがわかる。メール相手の広がりが一番多いのはパートタイムである。専業主婦のパターンに加え、「職場の友だち」が増えるためである。自営業ではメー

ル相手の平均値の少なさが目立つ。自営業の場合、日常的に夫や両親や親類といった家族中心の人間関係の中で、客や取引先とのやりとりを行っていると考えられる。他の職業につく母親が、通信機器を駆使しているのに対し、自営業につく母親は、電話や直接的な会

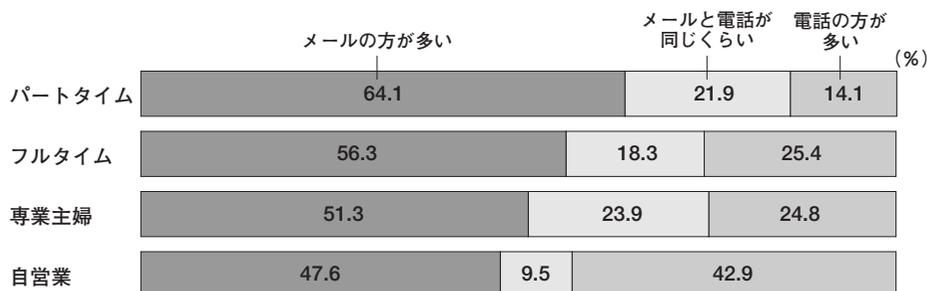
話といった、旧来型のコミュニケーションを大切にしているのかもしれない。

〔参考文献〕
 第一生命経済研究所（2004）『「ママ友」の友人関係と通信メディアの役割』『ライフデザインレポート』2月号

◆図1-5 携帯電話月額使用料金 × 母親の職業



◆図1-6 メールと電話の割合 × 母親の職業



◆表1-1 メール相手 × 母親の職業

	子どもの友だちの親	昔からの友だち	夫	自分のきょうだい	職場の友だち	自分の趣味や習い事での友だち	子ども	○の数の平均
専業主婦	86.0	81.6	74.1	57.0	5.3	27.2	6.1	4.0
パートタイム	82.8	79.7	81.3	56.3	51.6	26.6	23.4	4.6
自営業	81.8	54.5	22.7	63.6	22.7	13.6	18.2	3.0
フルタイム	62.5	69.4	55.6	58.3	76.4	22.2	18.1	4.4
全体	81.0	77.8	68.7	57.8	28.3	25.4	11.8	4.1

自分のきょうだい=「自分の姉妹」+「自分の兄弟」
 「その他」の職業は省略した
 複数回答、16項目中7項目を表示した

2 周囲の人々との距離のとり方

斎藤浩子

1 周囲の人々とのつきあい

子どものことを話せる相手は、子どものクラスのお母さんに多い。近所の人とのつきあい方では職業による差がみられ、専業主婦と近所の人との関係は、他の職業の母親よりも深いようだ。また、1割強の母親が過去に職場でいじめられ体験を持つ。

母親は周囲の人々と、どのようなかかわり方をし、どのような心理的距離をとっているのだろうか。

踏み込んで話せる相手

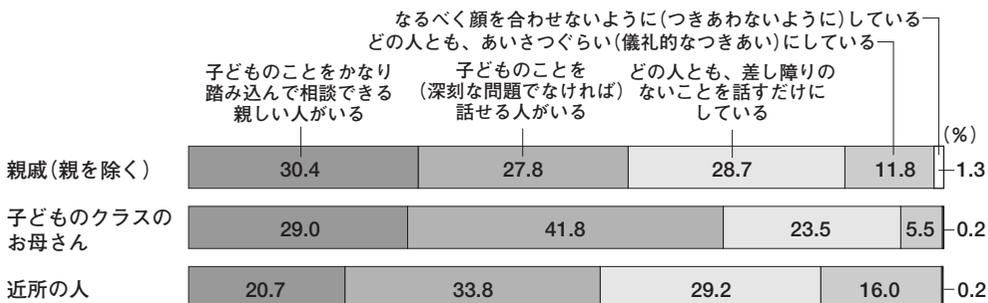
図2-1は母親が周囲の人々と、どのくらい踏み込んだつきあいをしているかを示している。「子どものことをかなり踏み込んで相談できる親しい人がいる」「子どものことを(深刻な問題でなければ)話せる人がいる」「どの人とも、差し障りのないことを話すだけにしている」「どの人とも、あいさつぐらい(儀礼的なつきあい)にしている」「なるべく顔を合わせないように(つきあわないように)している」に分けて聞いてみた。

全体としては、「子どものことをかなり踏み込んで相談できる親しい人がいる」は、

「親戚(親を除く)」が3割、「子どものクラスのお母さん」が3割、「近所の人」が2割と、意外に親しい関係の相手がいることがわかる。深刻な問題でなければ子どものことを話せる相手は、子どものクラスの母親が多く、この時期の母親にとって大事な友人になっていることがわかる。しかしそれでも0.2%は「なるべく顔を合わせないようにしている」と答えており、「あいさつぐらい」と合わせると、5.7%の母親は距離をおいている。この数値は親戚とは13.1%、近所とは16.2%にもなっている。

周囲の人々とのかかわり方が、母親の職業によって影響を受けるかをみたところ、「近所の人」について有意な差がみられた。図表は省略するが、「子どものことをかなり踏み込んで相談できる親しい人がいる」と答えた

◆図2-1 母親の周囲の人々とのかかわり方



のは、専業主婦で25.9%、パートタイムが18.8%、フルタイムが12.2%、自営業が10.0%であり、他の職業に比べ、専業主婦と「近所の人」との交流の深さが表れている。

いじめられ体験

母親たちの間の「いじめ」がマスコミでと

りあげられ、世間の話題になったことがある。そこで、母親が過去に「いじめ」を体験したかを調査したところ、図表は省略するが、「職場で」いじめにあった者は11.5%、「子どもの友だちのお母さんとの間で」は7.4%、「近所の人との間で」は2.2%であった。

2 友だちへの警戒心

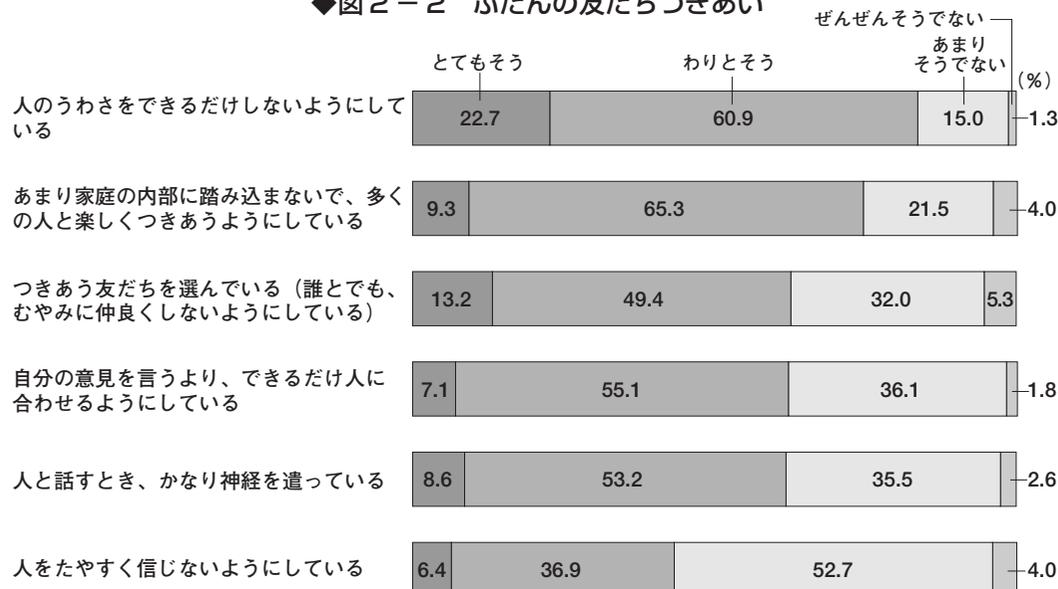
人のうわさをできるだけせず（83.6%）、あまり家庭の内部に踏み込まないで多くの人と楽しくつきあう（74.6%）など、友だちづきあいにおいて、一定の距離を保とうとする母親の姿勢がみられた。

子どもの間に仲間への警戒心が広がっている。母親たちはどうか。

母親のふだんのつきあい方をみると（図2-2）、「とてもそう」「わりとそう」を合わせた数値が最も多いのは、「人のうわさをできるだけしないようにしている」83.6%であり、次いで「あまり家庭の内部に踏み込まないで、多くの人と楽しくつきあうようにしている」74.6%となり、友だちと距離をおい

たつきあい方を心がけていることがわかる。「つきあう友だちを選んでいる」「自分の意見を言うより、できるだけ人に合わせるようにしている」「人と話すとき、かなり神経を遣っている」の3項目に対しても、それぞれ約6割の者が賛同しており、母親たちの友だちづきあいが距離をおいた、用心深いものであることがわかる。

◆図2-2 ふだんの友だちづきあい



3 親との関係

実母とは気軽に話す(79.0%)が、義母とは差し障りのないことを話す(52.8%)母親が多い。「行くと心から歓迎してくれる」割合は、自分の親も夫の親も大差なく、「よもやま話やグチを聞いてくれる」割合には大きな差がみられた。

自分の親と夫の親

結婚しても親との関係が密接なのは、成人女性としては自立ができていないことなのか、それとも結婚しても親子の関係を大切にしている日本的な美風なのか。また、育児不安の高い現状では、親は大切なサポート源かもしれない。

では母親たちと自分の母親(実母)、そして夫の母親(義母)との関係はどうなっているのだろうか(図2-3)。当然のこととも言えるが、「大きなことも小さなことも気軽に話している」割合は、実母とでは79.0%、義母とでは34.2%で、実母が2倍以上である。義母との関係は、半数以上(52.8%)が「差

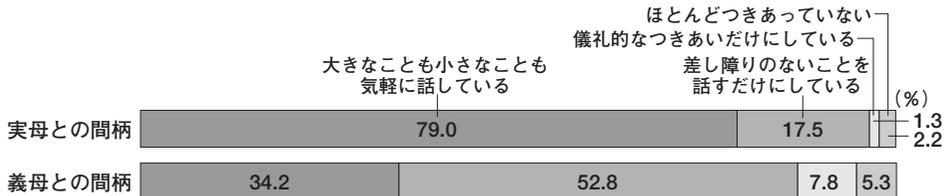
し障りのないことを話すだけにしている」である。実母との関係と義母との関係を比較すると、明らかに実母との心理的距離が近いことがわかる。

親からの援助

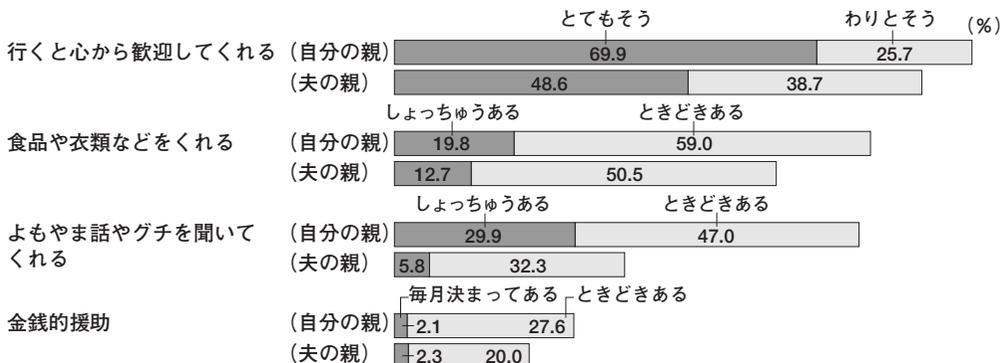
母親は親からどのような援助を受けているのだろうか。ここでは同居していない親からの援助について回答を求めた。援助の種類としては、「金銭的援助」「食品や衣類などをくれる」「よもやま話やグチを聞いてくれる」「行くと心から歓迎してくれる」の4項目を設定した。

図2-4は4つの項目を援助の割合が大きい

◆図2-3 実母との間柄と義母との間柄



◆図2-4 同居していない親からの援助



い順に並べたが、同じ援助項目については「自分の親からの援助」を上段に、「夫の親からの援助」を下段に示してある。援助の種類で最も多いのは「行くと心から歓迎してくれる」であり、「とてもそう」と答えた者は、自分の親は7割、夫の親でも5割近くになっている。

「食品や衣類などをくれる」については、「しょっちゅうある」に「ときどきある」を加えると、自分の親では8割近くになり、夫の親でも6割を超える。自分の親との心理的距離の近さが推測できるのは、「よもやま話やグ

チを聞いてくれる」についての回答である。「しょっちゅうある」に「ときどきある」を加えると8割近くになるが、夫の親からはその半数の4割弱である。「金銭的援助」についてはさすがに、自分の親からも、夫の親からも「毎月決まってある」は少ないが、「ときどきある」を加えると、自分の親からが3割、夫の親からが2割強となり、少なからぬ割合である。4種類の援助は、いずれも自分の親からの援助が、夫の家からの援助を上回っている。

4 親を負担に思うとき

夫の親とのかかわりは自分の親とのかかわりよりも全体的に負担感が大きい。とくに負担を感じるのは、親が「子どものことについて口出しをする」場合であり、親から受ける精神的援助や物理的な援助が多いと、母親の負担感は軽くなる傾向がみられた。

親の負担感

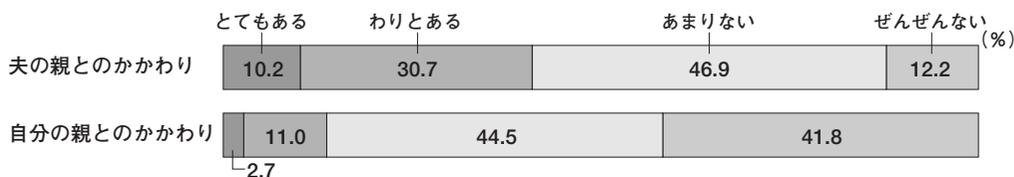
子育てをする上で、親は頼りになる存在であるが、時として親とのかかわりを負担に思えることがあるのではないかと。「親とのかかわりを負担に思うことがあるか」を夫の親と自分の親について聞いた(図2-5)。

負担に思うことが「とてもある」は、夫の親とのかかわりでは10.2%、自分の親とのかかわりでは2.7%。「とてもある」に「わりとある」を加えると、夫の親とのかかわりでは4割が負担に思うことがあるようだが、自分の親とのかかわりでは13.7%であった。

どんなとき負担に思うか

では、親とのかかわりが負担だと思うのはどんなときか。同居の場合も別居の場合も「子どものことについて口出しをする」「夫のことについて口出しをする」「自分のことについて口出しをする」「親の家庭問題などについてグチを聞かされる」「お金やモノをやたらにくれる」「『経済的援助をしてほしい』という」の6項目を、さらに別居の場合については、「やたらに電話してくる」「やたらに実家に呼びつけられる」「『同居してほしい』といわれる」の3項目を尋ねた。図2-6は9項目について、「とてもそう」に「わりと

◆図2-5 親とのかかわりを負担に思うことがあるか



そう」を加えた割合の大きい順に並べ、「夫の親とのかかわりの負担感」を上段に「自分の親とのかかわりの負担感」下段に示した。

夫の親についても、自分の親についても負担を感じていることに変わりはないが、全体的に夫の親とのかかわりをより負担に感じる傾向が強い。親とのかかわりで負担に思うことが最も多いのは、「子どものことについて口出しをする」で、夫の親で33.8%、自分の親では22.4%である。子どものしつけ方などについて祖父母が口出しをすることはよくあると思われるが、自分の親から口出しされるのも負担だが、夫の親からの口出しはもっと負担になるということらしい。夫の親については「子どものことについての口出し」に続いて、負担に感じる人が多いのは、「夫とのかかわりについての口出し」22.0%である。自

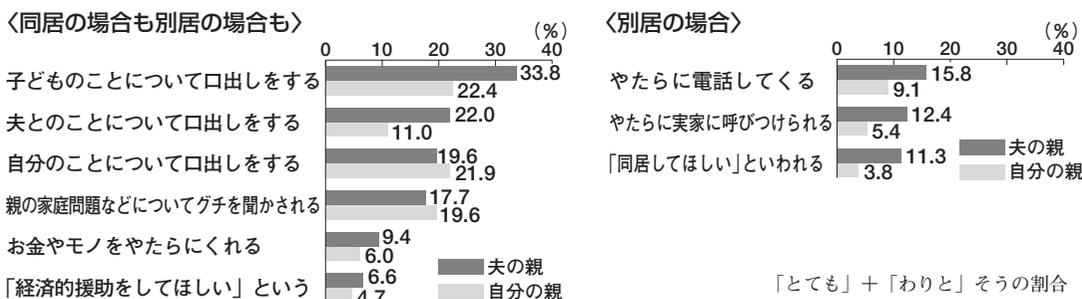
分の親は「夫とのかかわりについての口出し」が負担になることは少ない(11.0%)が、「自分のことについての口出し」が負担になっていることが多い(21.9%)。ほかに負担感が大きいのは、「親の家庭問題などについてグチを聞かされる」ことである。その他の項目についてはあまり負担と感じていない。全体的にみると、母親は、「子どものこと」「夫とのかかわり」「自分のこと」についての口出し、つまり自分の家庭について干渉されることを負担に感じていることがわかる。

受けている援助と負担感

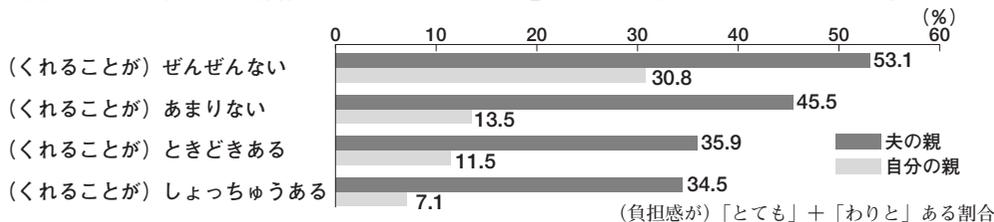
では親からの援助と負担感の関連はどうか。

図2-7は親が「食品や衣類などをくれる」頻度と母親の親とのかかわりの負担感を示したものである。上段は「夫の親からの援助」

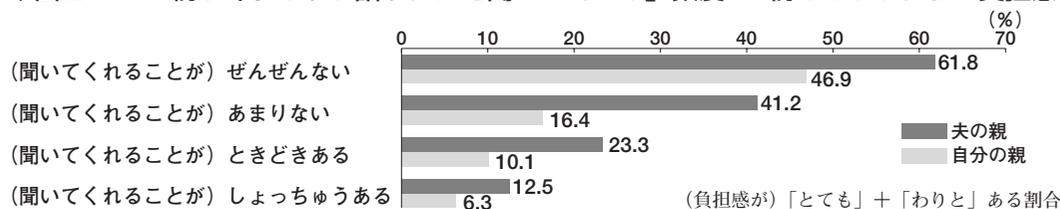
◆図2-6 親とのかかわりが負担だと思うとき



◆図2-7 親が「食品や衣類などをくれる」頻度 × 親とのかかわりの負担感



◆図2-8 親が「よもやま話やグチを聞いてくれる」頻度 × 親とのかかわりの負担感



を、下段は「自分の親からの援助」を示している。受ける援助の度合いが少ない者ほど負担感があることが読み取れる。たくさんの援助ならいいが、援助が少なくなると負担だということか。

図2-8は親が「よもやま話やグチを聞いてくれる」頻度と母親の負担感との関連を示している。ここでも「よもやま話やグチを聞いてくれる」という精神的援助が少ない者ほど、負担感が大きいことが明らかである。

図2-9は親が「行くと心から歓迎してくれる」度合いと母親の負担感との関連を示している。ここでも「心からの歓迎」という精神的援助が少ない者ほど、負担感が大きいことが大体の傾向として読み取れる。

ここでみた親からの援助と母親の負担感との関連はいずれも統計的に有意な差があり、実家や夫の家からの精神的援助や食品や衣類などの援助が母親の負担感を軽くしていることがわかる。ちなみに金銭的援助と負担感の間には統計的に有意な関連はみられなかった。

親との関係のまとめ

ここまで、親との関係を親からの援助や負

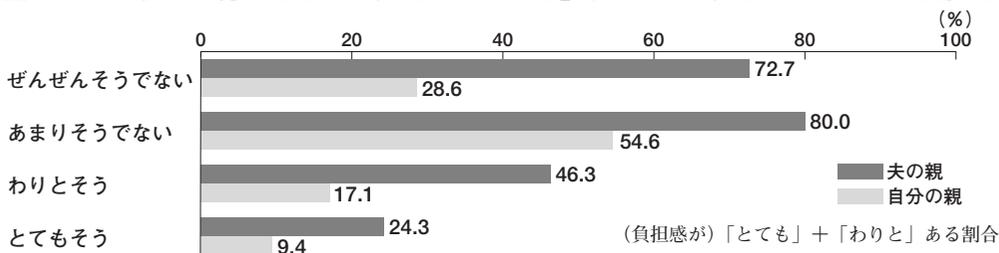
担感を中心にみてきたが、母親たちは自分自身と夫の母子関係をどのようにとらえているのだろうか。

図2-10には「自分と自分の母親との関係」と「夫と夫の母親との関係」を示した。まず、自分については、最も多いのが「お互い自立してやや距離をおいた、おとなどうしの関係」であると考えている者が35.2%、次いで「お互いに頼りにする親友のような関係」30.1%、「自分が母親を頼りにする関係」22.7%、「自分の母親が自分を頼りにする関係」は10.7%と続く。

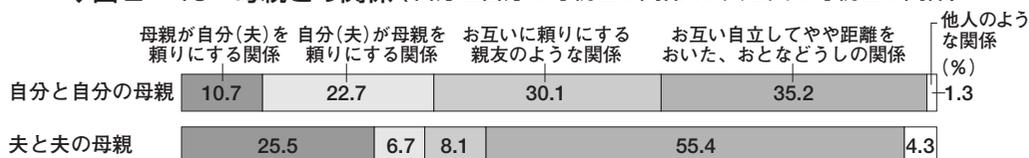
夫と夫の母親との関係をみると、最も多いのは、やはり「お互い自立してやや距離をおいた、おとなどうしの関係」55.4%で、半数以上である。次いで「夫の母親が夫を頼りにする関係」25.5%であり、「夫が夫の母親を頼りにする関係」は6.7%と少ない。世間によくいわれるマザコン息子は意外に少ないようである。

息子と母親では「お互いに頼りにする親友のような関係」は成り立ちにくいのかもしれないが、8.1%と少数派である。

◆図2-9 親が「行くと心から歓迎してくれる」度合い × 親とのかかわりの負担感



◆図2-10 母親との関係 (自分と自分の母親との関係 vs 夫と夫の母親との関係)



3

母親の今とこれから

羽矢節子

1 生活の中で母親が負担に感じること

母親が一番負担に感じているのは、「PTA（保護者会）」。負担感が大きい家事は、「毎日の夕食作り」や「掃除」となっている。年齢が高い層の方が、「掃除」の負担感が大きい。職業別にみると、フルタイムが「PTA（保護者会）」や「毎日の夕食作り」に負担を感じる割合が高い。

母親が日常感じる負担

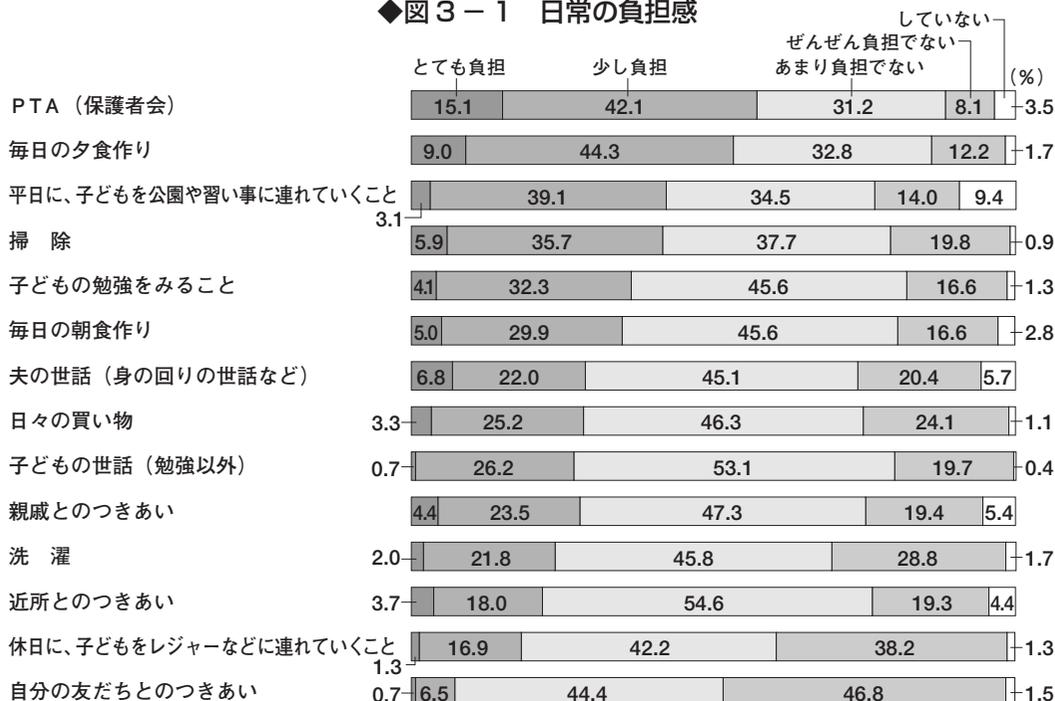
母親は日常どのようなときに、負担を感じているのだろうか。「毎日の朝食作り」「洗濯」など14項目についての負担感の結果を図3-1に示した。「とても負担」「少し負担」を合わせてみると、負担を感じるのは「PTA（保護者会）」57.2%、「毎日の夕食作り」53.3%、「平日に、子どもを公園や習い事に連れてい

くこと」42.2%、「掃除」41.6%、「子どもの勉強をみること」36.4%の順である。

逆に、「自分の友だちとのつきあい」7.2%、「休日に、子どもをレジャーなどに連れていくこと」18.2%などの項目では、負担を感じている母親は少ない。

この結果をみると、毎日の家事の中で負担が大きいものは、「毎日の夕食作り」「掃除」

◆図3-1 日常の負担感



であるが、今の家庭には便利な家電製品が完備されており、そのおかげで、大体の家事は手間を省けるようになってきている。しかし、それを負担に感じるのはなぜだろう。毎日決まってすることが煩わしいのだろうか。

家事以外では「PTA（保護者会）」や「平日に、子どもを公園や習い事に連れていくこと」も負担が大きくなっている。後者については、子どもがまだ自立しないので、自分が手をかけなければいけないことが煩わしいのであろう。では、PTAについては、どこが問題なのだろうか。母親たちは、新しい友人が得にくい立場にいますので、母親同士の出会いの場であるPTA活動をもっと楽しみにしているのではないかと、思ったが、そうではないようである。

逆に、負担を感じる者が少ない項目は「自分の友だちとのつきあい」であり、1割以下となっている。また、「休日に、子どもをレジャーなどに連れていくこと」に負担を感じる者も2割以下と、自分の楽しみにつながる項目は負担が少なくなっている。

母親の年齢と家事育児の負担感

回答者の平均年齢は37.4歳である。そこで、37歳以下の群（201名）と38歳以上の群（247名）に分け、2つの群と日常の負担感とのクロス集計をしてみた（表3-1）。

年齢の幅が小さいために差はあまりみられなかったが、「掃除」の項目に関して、「とても負担」「少し負担」を合わせると、年齢の高い群の方が、年齢の低い群よりも負担を感じている。

◆表3-1 日常の負担感(掃除) × 母親の年齢

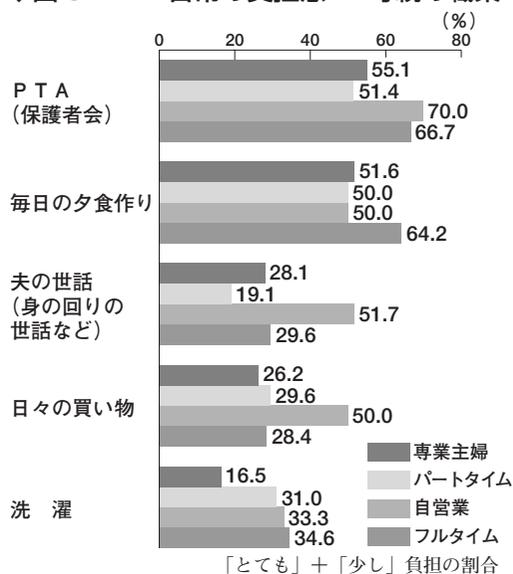
	（％）	
	とても＋少し負担	あまり＋ぜんぜん負担でない＋してない
37歳以下	35.3	64.7
38歳以上	47.0	53.0

職業と家事育児の負担感

母親の職業別（専業主婦255名、パートタイム71名、自営業30名、フルタイム83名）に、14項目について日常負担があると答えた割合を比べると、「PTA（保護者会）」「毎日の夕食作り」「夫の世話（身の回りの世話など）」「日々の買い物」「洗濯」について、職業による違いがみられた（図3-2）。

自営業は数も少ないので、参考程度に考える。この結果をみると、全体的にフルタイムで働く者の負担感は大きい。とくに「PTA（保護者会）」「毎日の夕食作り」の項目では、他の職業に比べると、負担と答える者が多かった。フルタイムで働く者は、もともと時間的な制約がある。上記の2つは、手間を省きたいと思う項目だろう。また前者は、保護者の全員参加という無理な不文律があるため、母親の負担感も大きくなっているのではないかと。一方、「夫の世話（身の回りの世話など）」「日々の買い物」は専業主婦の中にも負担を感じる者がいて、職業別の差はあまり大きくない。

◆図3-2 日常の負担感 × 母親の職業



子どもの人数と家事育児の負担感

図表は省略したが、食事作りの負担感について、「とても負担」「少し負担」を合わせると、子どもが3人以上いる母親の方が、子ども1人の母親よりも負担を感じている。

また、一番下の子どもの年齢による負担感の差をみると、一番下の子どもの年齢（0～2歳、3歳～6歳、7歳以上）との関連はみられなかった。回答者は、小学校低学年の子どもを持つ母親であるから、たとえ乳幼児が

いたとしても、上の子どもの力を借りることもできる。そのため、子育ての負担は軽減されているものと考えられる。

小学生の子どもを持つ母親の負担の特徴として、「子どもの世話」はそれなりに楽しみながらできて、「毎日の夕食作り」や「平日に、子どもを公園や習い事に連れていくこと」などのルーティンワークの方の負担が大きいようである。

2 周囲の人々からのサポートと母親の負担感

近くに子どもの面倒をみる人がいる場合や、より踏み込んだ近所・母親づきあいをしている場合に、母親の日常の負担感が軽減する。また、夫が子育てについて理解している場合、さまざまな面で母親の負担感に差がみられたが、現実には夫から十分なサポートが得られているわけではないようだ。

子どもの面倒をみる人の存在と日常の負担感

まず、近所に子どもの面倒をみてもらえる人がいるかと、日常の生活の負担感との関連をみた（表3-2）。

「子どもの勉強をみること」「夫の世話（身の回りの世話など）」「近所とのつきあい」の3項目で、当然のことながら、面倒をみる人のいない群の方が、負担を感じる者が多くなっている。

◆表3-2 子どもの面倒をみる人の有無 × 日常の負担感

		(%)
子どもの勉強をみること	とても少し負担	
面倒をみる人なし		45.0
面倒をみる人あり		31.8
夫の世話 (身の回りの世話など)	とても少し負担	
面倒をみる人なし		35.4
面倒をみる人あり		24.7
近所とのつきあい	とても少し負担	
面倒をみる人なし		28.7
面倒をみる人あり		18.0

夫の子育てへの理解と日常の負担感

夫が子育ての大変さを理解しているかと、日常の負担感との関連は図3-3に示した。

夫が子育ての大変さを理解していると、母親の負担感が少ない項目は、まず、「日々の買い物」や「レジャー」である。子育て中の母親にとって、子どもを連れて外出することは大変なため、夫からの手助けがあると母親の負担が軽くなるのは当然であろう。

次に、「子どもの勉強をみること」などの子どもの世話に関する項目、「夫の世話（身の回りの世話など）」に関する項目、さらに、「近所とのつきあい」などの母親としてのつきあいに関する項目についても、夫が子育ての大変さを「よく理解している」「まあまあ理解している」方が、母親の負担感が少ない。

これまでも子育てや自分の生き方に悩む母親にとって、最大の理解者となるのは夫であるといわれてきている。今回の調査でもその傾向が見いだされている。実際に、母親からの相談を受ける中で、「夫に自分が抱えている問題を聞いてほしい」「自分を認めてほし

い」という訴えをよく耳にする。夫に「自分の話を聞いてほしい」「時には自分に代わって、家事や育児をやってほしい」というようなサポートを母親が強く望んでいる様子うかがえる。しかし、今回の調査の中では、子育てについて夫と「わりと何でも、相談しあっている」のは63.7%であり、「大事なことだけは、相談にのってくれる」が26.5%、「大事なことでも、なかなか真剣に聞いてくれない」が9.8%という結果がみられた。

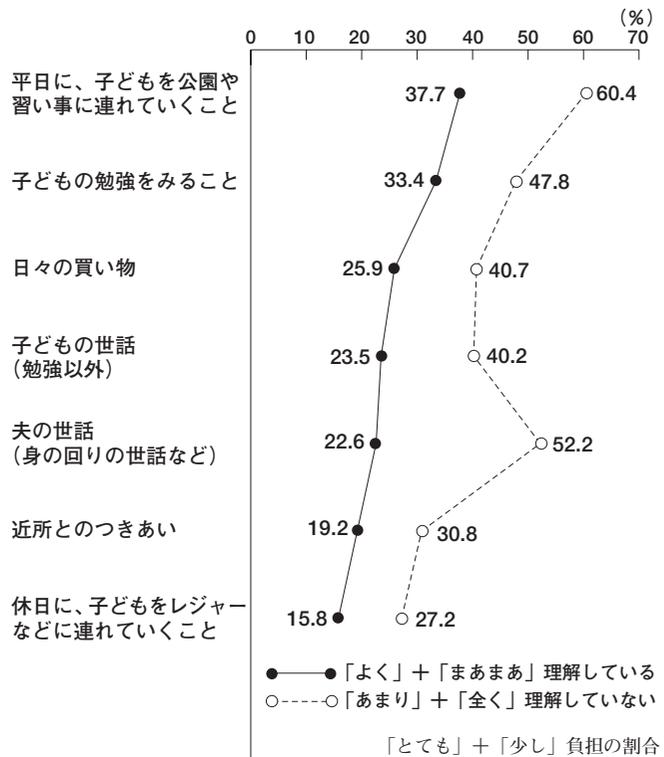
夫婦の間で話し合うことの必要性が指摘される中で、夫の側にそれだけの時間と心の余裕がない現実もあるようだ。その背景には、夫が長時間の労働を求められているという社会的な問題もあるだろう。また、夫自身が家庭よりも仕事に比重をおいてしまうという考え方にも一因があるのではないか。「核家族での子育て」の中で、いまだに母親が子育ての責任を1人で負っている家庭も少なくないと思われる。

他人との距離

「子どものクラスの母親とどのような距離のとり方をしているか」、また、「近所の人との関係」と、日常の負担感の項目のうち、「PTA（保護者会）」「近所とのつきあい」との関連をみたのが表3-3である。

子どものクラスの母親に、「子どものことをかなり踏み込んで相談できる親しい友だちがいる」人の方が、「PTA（保護者会）」に

◆図3-3 夫の子育てへの理解 × 日常の負担感



◆表3-3 周囲の人々との距離 × 日常の負担感

子どものクラスの母親との関係 × PTA (保護者会)		(%)
子どものことをかなり踏み込んで相談できる親しい友だちがいる	50.4	
子どものことを話せる友だちがいる	54.8	
差し障りのないことを話す、あいさつぐらい、顔を合わせない**	66.7	
近所の人との関係 × 近所とのつきあい		(%)
子どものことをかなり踏み込んで相談できる親しい人がある	15.1	
子どものことを話せる人がいる	16.1	
差し障りのないことを話す、あいさつぐらい、顔を合わせない**	28.2	
人に合わせる × PTA (保護者会)		(%)
とても十わりとそう	61.9	
あまり十ぜんぜんそうでない	50.0	

「とても」+「少し」負担の割合

* 「どのお母さんとも、差し障りのないことを話すだけになっている」+「どのお母さんとも、あいさつぐらいになっている」+「なるべくお母さんたちとは、顔を合わせないようにしている」

** 「どの近所の人とも、差し障りのないことを話すだけになっている」+「どの近所の人とも、あいさつぐらいになっている」+「なるべく近所の人とは、顔を合わせないようにしている」

ついでに負担があると答える者が少なかった。また、近所の人同士で、「子どものことをかなり踏み込んで相談できる親しい人がいる」人の方が、「差し障りのないことを話す、あいさつぐらい、顔を合わせない」人よりも、近所とのつきあいに負担を感じる者は少なかった。踏み込んで話せる人がある方が、困った事態に陥ったときに相談することができ、母親自身が感じる負担は軽くなる様子が見られる。

さらに、「自分の意見を言うより、できるだけ人に合わせるようにしている」という「人とのつきあい方」の項目とPTAの負担感との関連をみた。その結果、人に合わせるつ

きあい方をする人の方が、負担を感じる者が多かった。PTAでの母親同士のつきあいは、母親自身の友だち同士とは異なり、下手をすれば子どもにも影響を及ぼすつきあいであろう。そう考えると、母親にとって気遣いを要する難しいつきあいの1つとなる。そうした緊張する関係にあるためか、毎年4月になると、PTAでの自己紹介や母親間でのつきあいに緊張を感じて、メンタルクリニックを受診する母親もみられるようになった。とくに、もともと人づきあいが苦手な場合、母親としてつきあいをしなくてはならないことに、大きな負担を感じているようである。

3 仕事の中でのストレス

職業形態にかかわらず、「仕事の内容が好き」と答えた者は7～8割。一方で、全体の半数以上が仕事を負担と感じ、とくにフルタイムの負担感が際立つ。

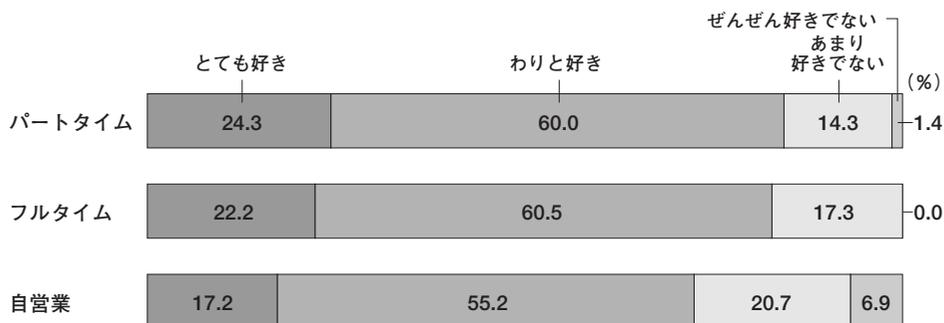
仕事を持つ母親が増えている。補助的な仕事につかざるを得ない人も多いだろうが、仕事と家庭の2つのシフトの中で、仕事上のストレス（負担）を感じている者はどのくらいいるのだろうか。

図3-4によると、パートタイム、フルタイムなどの職業の形態にかかわらず、「仕事の内容は好き」と答えた者は7～8割である。

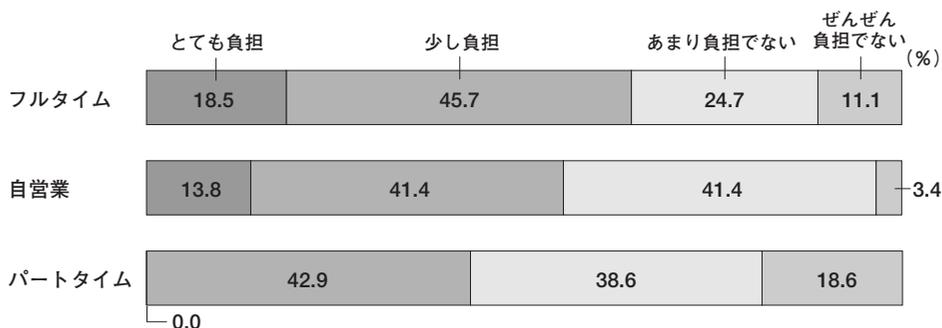
おそらく、男性の数値より多いのではないだろうか。

しかし、「仕事は負担ですか」という質問に対して、「とても負担」「少し負担」を合わせると、半数以上の者が負担を感じているという結果であった。「仕事は好きだ」と答える者が全体の8割程度いる中で、「仕事は負担だ」と感じる者も半数以上いるわけである。

◆図3-4 仕事の内容は好きか × 母親の職業



◆図3-5 仕事は負担か × 母親の職業



確かに、好きな仕事であっても、仕事となれば多少の負担感が生じるのは当然のことだろう。

職業別にみると、フルタイムでは「とても負担」と答えた者が2割弱おり、「とても負担」「少し負担」を加えると、6割強の者が負担を感じている。一方、パートタイムでは、

4割強の者が負担を感じている（図3-5）。

職業の形態によって、仕事の負担感は異なり、とくにフルタイムの負担感は大きい。子どもを持つ母親がフルタイムで仕事を続けていくことは、家庭生活だけでなく、仕事の面でも負担が大きいと思われる。

4 母親のこれから

母親の半数以上が、子育てが一段落したら「趣味を深める勉強をしたい」という。専業主婦は、パートタイムの仕事を希望する割合が多いうえに、他の職業形態に比べて選択した回答の種類も多い傾向を示す。

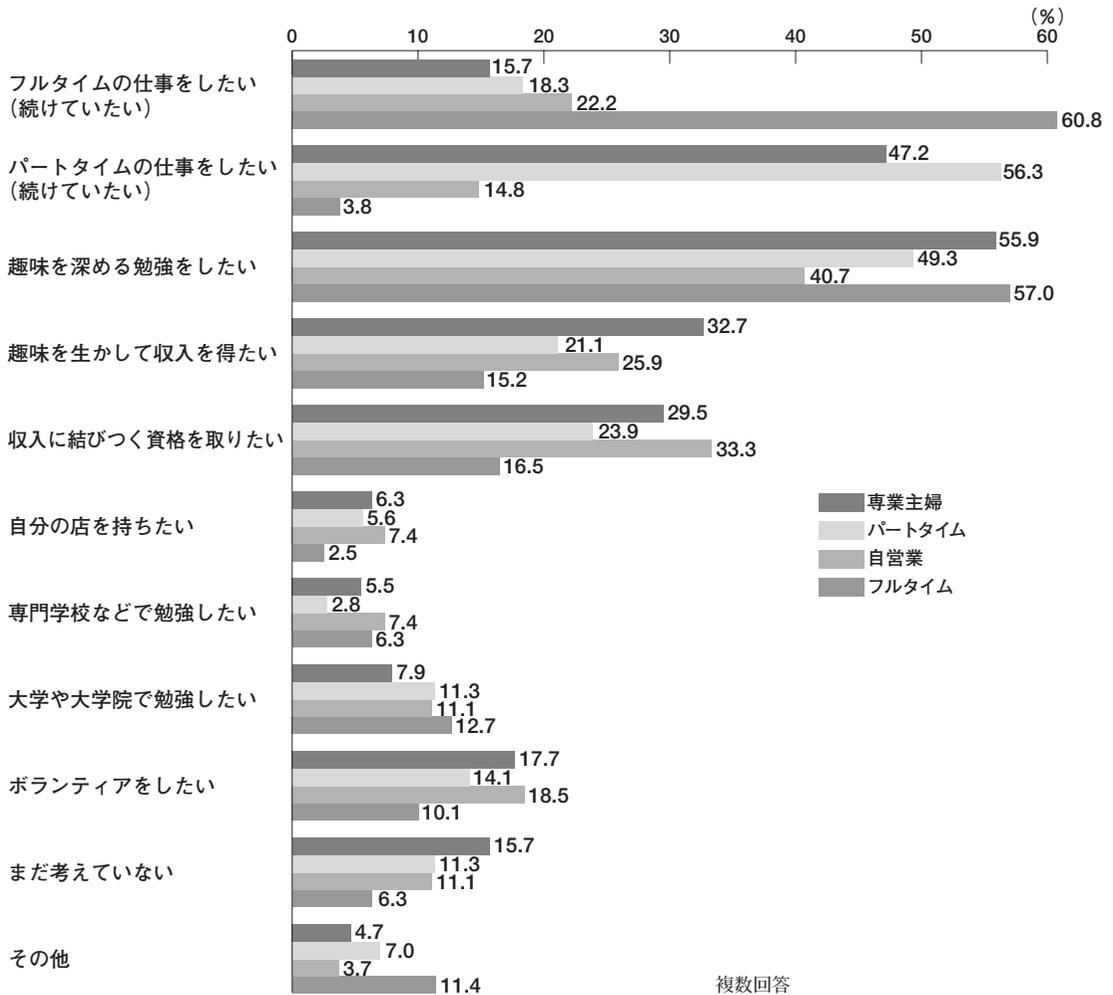
母親たちの子育てはいつか山を越す。では、母親はその後の人生設計をどう考えているだろうか。

「子育てが一段落したら、将来どんなことがしたいか」について、複数での回答を求めたのが図3-6である。全体では、「趣味を深める勉強をしたい」と答えた者が53.3%と半数以上である。

専業主婦は、「パートタイムの仕事をしたい」「趣味を深める勉強をしたい」などの項目で半数前後の者がしてみたいと答えている。今は将来のことを模索している状況にあるのか、将来への計画として、各項目への回答も複数を選択されている。とくに、今後は

「パートタイムの仕事をしたい」者が半数近く（47.2%）にのぼり、専業主婦は、フルタイムの本格的な仕事（15.7%）ではなく、パートタイムで仕事をしたいと考えている。いったん仕事を中断したら、職場への復帰が難しい日本の現状を表しているのだろう。結婚や出産で退職し、専業主婦になった者は、このようなライフコースを選ばざるを得ないのか、それとも、子育てと仕事を両立するために、自ら進んでこのような選択を行うのか。両立への社会的援助について、母親はどう考えているのか。そうした問題についても今後明らかにしていく必要性がありそうである。

◆図3-6 将来してみたいこと×母親の職業



5 まとめ

小学校低学年の子どもを持つ母親全体では、「PTA（保護者会）」「毎日の夕食作り」について、半数以上の母親が負担を感じている。

職業別にみると、フルタイムで働いている者は負担があると答えている日常生活の項目が多い。だが、項目によっては、専業主婦と差がないものもある。それぞれに負担の内容は違っても、日常生活に負担を感じている様子がうかがえる。それでも、助けてくれる人

が近くにいることや、夫から子育ての大変さを理解してもらっているかどうかで、負担を感じる割合が変わってくる。夫の側に、家庭にかかわっていく時間的な余裕、また、心理的な余裕が持てるような働き方ができると、母親の負担感も軽減するのではないだろうか。

働く母親たちについては、仕事の内容には満足している者が多いが、仕事が負担だと思っている者が半数以上いる。

4

母親は何を思っているか

河村真理子

1 子育てのつまずきと相談相手

これまでに子育てでつまずいたり、ピンチ経験を持つ母親は約6割。そのとき、どうしていいかわからず途方にくれ（72.0%）、不眠やうつ状態があった（35.1%）母親もいる。いい相談相手が見つからなかった母親は3割強にのぼる。

ここでは、母親でいる日々の大変さを中心に、母親の思いに接近してみたい。

子育てには、悩みや迷い、不安、思い通りにいかないことが山ほどある。乳児期には食事や排泄、睡眠、泣きやまないなど生活やしつけのこと、成長するにつれ性格や成績、友だち関係、また不登校などの問題もでてくる。今までの子育てで一番困った（またはつまずいた、ピンチだった）ことは何かを尋ねた質問では、まだ特別困ったと感じたことがない母親や、ないというより覚えていない母親もいるようで、回答者が全体の57.8%であった。一番ピンチだった時期を聞いてみると、3.0%（8歳）から16.9%（3歳）と数値に幅はあるものの、どの年齢でもその時期に「つま

ずいた」母親がいる。表4-1は子育てで困ったときの状態やそのときどうしたかを尋ねたものである。「どうしていいかわからず、途方にくれていた」ほど困ったという母親が72.0%（「とても・少しそうだった」の割合、以下同様）いる。「不眠やうつ状態があった」母親も35.1%いる。子育てでのつまずきにより自分の存在が否定されていると感じたり、子育てをしている母親という立場の責任と、自分のこと以上につらくなる気持ちなどが絡みあい、複雑で深刻な状態になっている様子が見えてくる。

そのような状態のときに、誰に相談し、助けを求めたのだろうか。やはり一番多かったのが、子育てのパートナーであるべき父親す

◆表4-1 今までの子育てで一番困ったとき、どんな状態だったか

	とてもそう だった	少しそう だった	あまりそう でなかった	ぜんぜんそう でなかった
どうしていいかわからず、途方にくれていた	33.5	38.5	20.7	7.3
不眠やうつ状態があった	11.2	23.9	30.8	34.1
いい相談相手がほしかったが、見つからなかった	10.7	22.1	36.4	30.9
夫に相談した	54.7	24.3	11.2	9.8
夫は頼りにならなかった	20.7	22.9	23.3	33.1
近所の人や知り合い、友だちに相談した	25.5	36.7	17.3	20.5
本やインターネットで情報を探した	13.6	15.1	15.4	55.9
親などの身内に相談した	31.7	32.7	16.9	18.7
相談機関（医者も含む）に行って相談した	19.4	9.9	10.3	60.4

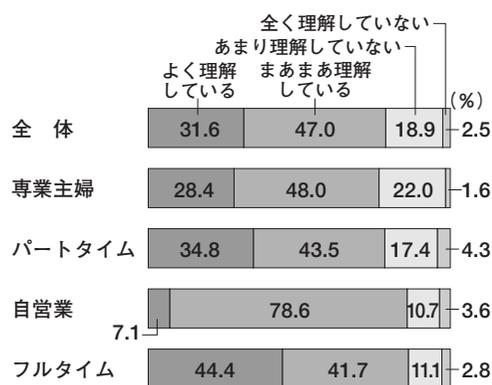
※「あなたが今までの子育てで一番困った（またはつまずいた、ピンチだった）ことは何でしたか」に回答した266名を母数にしている。

なわち夫で、「とてもそうだった」54.7%と「少しそうだった」24.3%を合わせて79.0%が夫に相談している。しかし、「夫は頼りにならなかった」と答えた者が43.6%と、4割強の母親にとって、夫は満足できる助けにならなかったようである。8割近くは、夫が子育ての大変さを理解してくれていると思っているようであるが(図4-1)、実際に深刻な状況のときには、夫はそれほど頼りにはならないということなのであろうか。

そのほかには、「親などの身内に相談した」割合が「とてもそうだった」「少しそうだった」を合わせて64.4%、「近所の人や知り合い、友だちに相談した」が62.2%と、6割ほどの者が近い人に相談している。このように相談できる人がいることは、母親が子育てをする際の心の支えとなり、どれだけ心強い存在となっていることだろう。しかし、3割強の母親が「いい相談相手がほしか

ったが、見つからなかった」と答えていることが気かりである。母親が子育てに困ったときの深刻な状態を考えると、気楽に相談できる環境づくりはとても重要な課題である。

◆図4-1 夫は子育ての大変さを理解しているか × 母親の職業



2 子育てに思うこと

約半数が子どもの成績や性格が自分の責任と感じており、約6割がときどき家の外で息抜きしたいと思う。一方で、ほどほどに自分の「楽しみ」の時間を持つ母親は73.8%で、子育てと自分のしたいことを並行させている母親も半数近い。

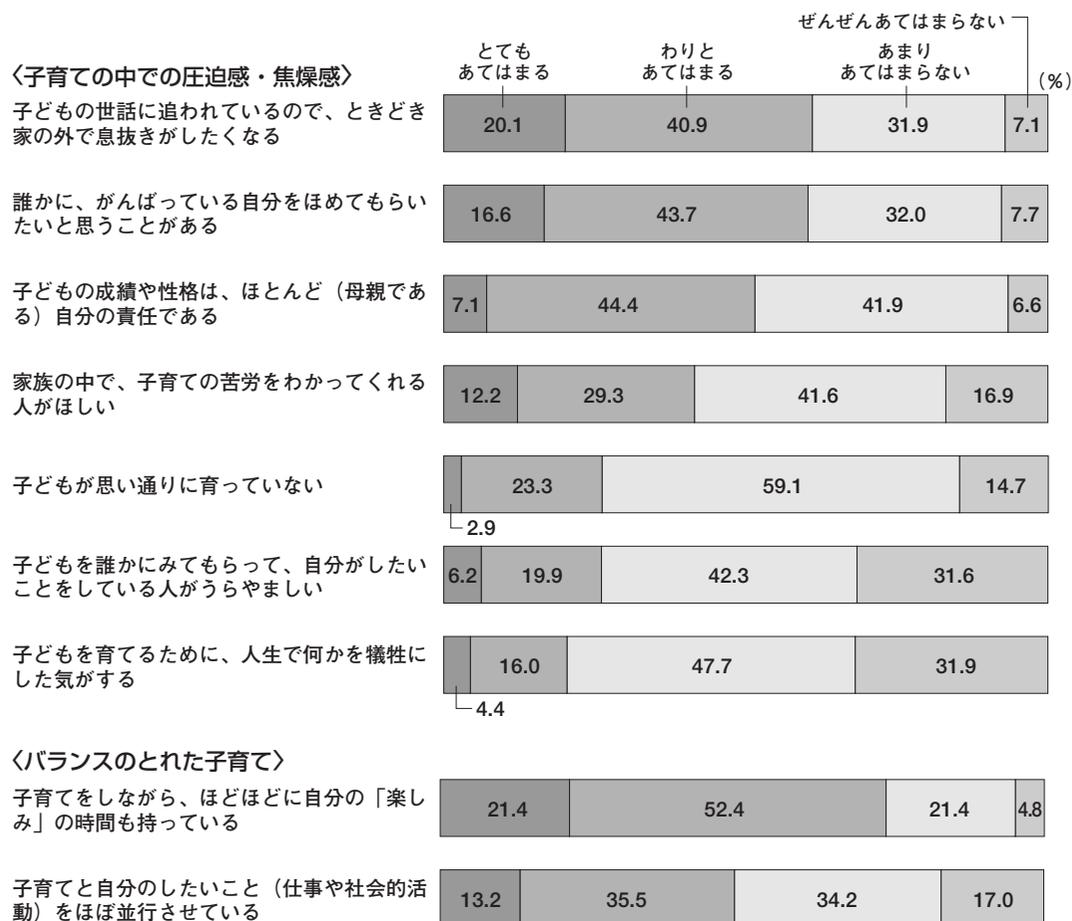
子育ては楽しくもあるが、同時に大変でもあり、つまずきもある長い過程である。図4-2では、子育ての中での圧迫感や焦燥感などのマイナスの感情を意味する項目を7つ、またバランスをとっての子育てを意味する項目を2つ、計9項目にわたる心境を尋ねている。

これらから、「あまりあてはまらない」「ぜんぜんあてはまらない」とする否定の割合の大きい順に抜き出すと、「子どもを育てるために、人生で何かを犠牲にした気がする」79.6%、「子どもを誰かにみてもらって、自分がしたいことをしている人がうらやましい」73.9%、「子どもが思い通りに育ってい

ない」73.8%、「家族の中で、子育ての苦労をわかってくれる人がほしい」58.5%、「子どもの成績や性格は、ほとんど(母親である)自分の責任である」48.5%、「誰かに、がんばっている自分をほめてもらいたいと思うことがある」39.7%、「子どもの世話に追われているので、ときどき家の外で息抜きがしたくなる」39.0%となる。

一方、「とてもあてはまる」「わりとあてはまる」を合わせた肯定の割合は、「子育てをしながら、ほどほどに自分の『楽しみ』の時間も持っている」73.8%、「子育てと自分のしたいこと(仕事や社会的活動)をほぼ並行させている」48.7%となっている。

◆図4-2 思うこと・していること



3 母親の職業と子育ての意識

小学校入学まで、「もっと一緒に過ごして世話をしあげたかった」割合で職業形態により大きな差がみられ、フルタイムでは7割近くにのぼる。一方、「子育てと自分のしたいことをほぼ並行させている」割合は専業主婦で3割弱、フルタイムでは8割と専業主婦の倍以上になる。

さて、先ほどの夫の子育てへの理解度を示した図4-1からもわかるように、専業主婦の夫が76.4%理解しているのに対し、フルタイムで働く母親の夫は86.1%であり、1割の違いがある。母親の職業によって、子育ての意識や大変さは違ってくるのだろうか。

図4-3は、「小学校に入るまで、お子さんともっと一緒に過ごして世話をしあげたかったという気持ちがあるか」を尋ねたものである。専業主婦とパートタイムの母親は7割近くが「一緒にいて世話をした」と子育てに充足感を持っているのに対し、フルタイム

の母親の7割近くが「もっと世話をしてあげたかった」と思っている。

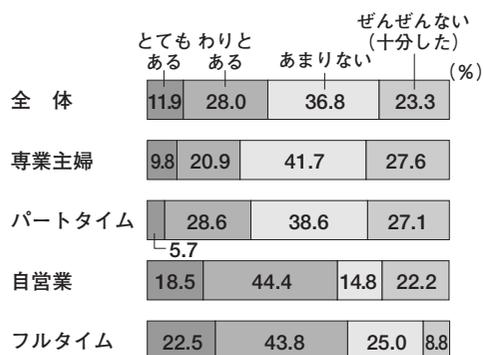
また、「日頃、お子さんが何を考えたり感じたりしているか、よくわかっていると思いますか」という質問(図4-4)には、自営業につく母親は「よくわかっているつもり」「だいたいわかっているつもり」を合わせて86.6%と一番多く、パートタイムは71.8%、専業主婦は69.1%がわかっているつもりと答えている。フルタイムで働く母親は55.1%と少ない。

図4-2の項目のうち、職業による差がみられたものが2項目ある。「子どもの成績や

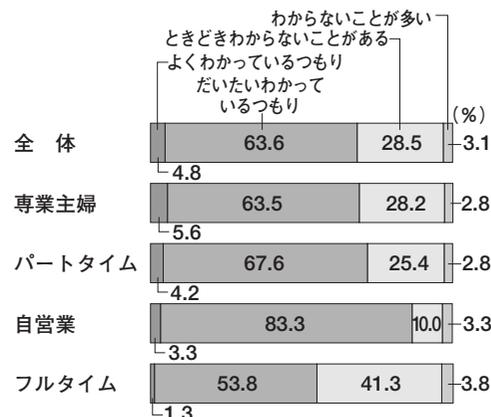
性格は、ほとんど(母親である)自分の責任である」に対しては、専業主婦のうち54.4%が肯定的に回答し(「とても・わりとあてはまる」割合)自分の責任であると思(図4-5)、フルタイムで働く母親は37.0%しか自分の責任とは思っていない。

「子育てと自分のしたいこと(仕事や社会的活動)をほぼ並行させている」には、専業主婦は7割が「あまり・ぜんぜんあてはまらない」と答えており、フルタイムで働く母親は8割が並行させていると答えている(図4-6)。

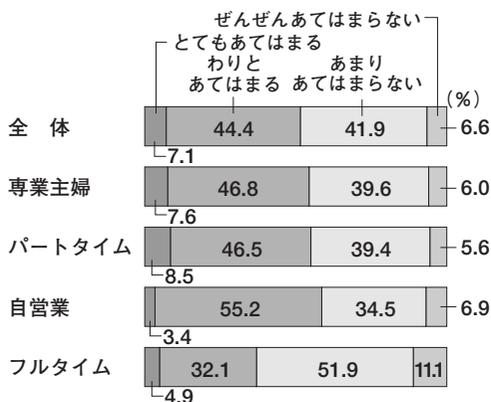
◆図4-3 もっと一緒に過ごしてあげたかったか × 母親の職業



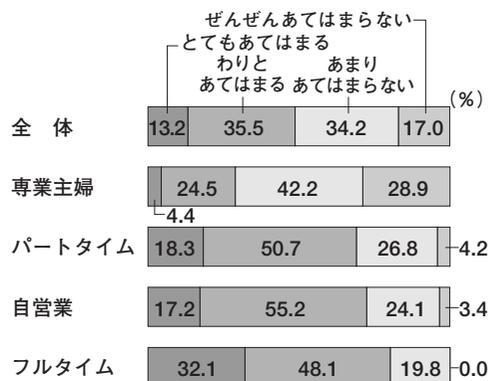
◆図4-4 子どもが何を考えたりしているか、よくわかっていると思うか × 母親の職業



◆図4-5 子どもの成績や性格は母親の責任 × 母親の職業



◆図4-6 子育てとしたいことを並行させている × 母親の職業



4 子育ては楽しいか

子育てを大変だと感じる割合は、専業主婦（62.9%）が一番高く、自営業、フルタイム、パートタイムと続く。自分は子育てに不向きだと思う母親は全体の43.0%であるが、子育てに楽しさを見いだしている母親も8割以上いる。

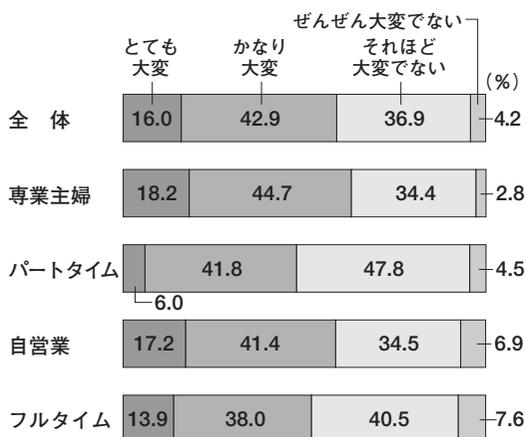
今までみてきたように、子育てに困って途方にくれたり、相談相手がいなかったり、子どもの気持ちがわからなかったりしている母親たちだが、単刀直入に「子育ては大変ですか」と尋ねてみた（図4-7）。すると、子育てを一番大変に感じているのは専業主婦で6割強（「とても・かなり大変」の割合）、次いで自営業が6割弱、フルタイムにつく母親の5割以上が大変と感じている。パートタイムにつく母親は大変と思っている人が半分以下であり、子育てと仕事の両立を図ってパートタイムを選んでいる様子が見える。

子どもが生まれれば必然的に母親になるわけであるが、それだからといってすべての人が母親として子育てに向いているわけではない。「あなたは、子育てに向いているタイプですか」と尋ねたところ（図4-8）、43.0%（「あまり・ぜんぜん向いていない」割合）の者が向いていないと答えている。

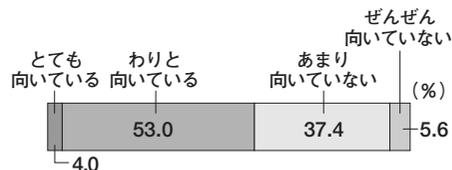
それでは、「子育ては楽しいですか」という質問にはどう答えているのだろうか（図4-9）。「とても楽しい」が27.5%、「かなり楽しい」が57.1%と、全体で8割以上の者が子育ては楽しいと答えている。どんなに大変で子育てに向いていなくても「子育ては楽しい」と思っている母親が大勢を占めていることに安堵する。子育てというのはやはり楽しいと思える要素が多分に存在しているものなのであろう。楽しいと思っている母親に育てられている子どもたちは幸せである。

その一方、子育てが大変で、楽しくなく、子育てに向いていないと感じながら日々を過ごしている母親の存在は、母親にも子どもにもつらいことである。子育て支援の対象が、母親の就労のための施設や金銭的な援助だけに向けられるのではなく、母親の子育てのつらさに寄り添うものになることを願っている。

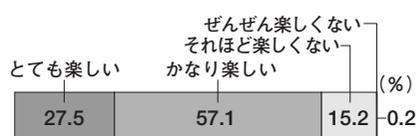
◆図4-7 子育ては大変か × 母親の職業



◆図4-8 子育てに向いているタイプか



◆図4-9 子育ては楽しいか



まとめ

深谷和子

以上のデータをまとめてみると、現代の子育てはそれなりに大変さもあるが、楽しさもある。子どもはそこそこうまく育てており、母親はそれなりに自分の楽しみも持っているし、子育てと自分のしたいことを並行させている者も5割近くと、かなり高率である。忍耐とか自己犠牲という言葉はやや遠くなってきたのが、現代の子育ての姿なのかもしれない。

い。何より「子どもの成績や性格は、ほとんど（母親である）自分の責任である」に「とてもあてはまる」とする者はわずか7.1%で、「わりとあてはまる」が44.4%と、合わせても半分しか、強く自己責任を感じていない。決してお気楽とはいえないものの、明治や大正の母親の歴史とは違った姿が、今の若い母親たちの子育ての日々のなのかもしれない。



調査票見本

本調査票の無断使用を禁じます。

保護者の方へ

アンケートのお願い

私どもは今、幼稚園児から小学生までの保護者の方に、子育てや友だちづきあい、メールや携帯電話の利用などについての現状を知るためにアンケートを作成しました。お忙しい中を誠に申し訳ございませんが、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご記入は全て無記名です。また、ご記入いただいた内容は統計的に処理いたしますので、結果について皆さまにご迷惑をおかけすることは決してございません。

なお、アンケート用紙は、ご記入後、封筒に入れ封をし、お子さんに小学校や幼稚園までお持ちください。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

2004年2月

現代母親問題研究会
代表 深谷 和子
(東京成徳大学教授)

お母さま以外の方がお答えになる場合やご主人がいらっしゃらない場合など、
答えにくい設問もあります。何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。
なお、答えにくい場合は、とばして進んでいただいて結構です。

1 はじめに、ご家族の様子についておうかがいします。あてはまる番号を で囲むか、空欄
に数字をお入れください。

1) この調査票を持ち帰られたお子さんについてお答えください。
(以下<お子さん>とは、この用紙を持ち帰られたお子さんのことです)

この用紙を持ち帰られたお子さんの学年

1. 幼稚園児 2. 小1 3. 小2 4. 小3かそれ以上

お子さんの性別

1. 男子 2. 女子

2) あなたとご家族についてお聞かせください。

あなたの年齢..... () 歳

お子さんとあなたの続柄を教えてください。

1. 母親 2. 父親 3. 祖母 4. 祖父 5. その他()

* 2. ~ 5. と答えられた方は、この後の質問で答えにくい設問があります。
その場合はとばして進んでください。

ご主人と同居していますか。

1. 同居 2. 別居(単身赴任など) 3. 夫はいない

あなたの職業

1. 専業主婦 2. パートタイム 3. 自営業 4. フルタイム
5. その他

ご主人の職業

1. 会社員・公務員 2. 自営業(商業・農業など)
3. その他

子どもの人数..... () 人

一番下の子どもの年齢..... () 歳

3) あなたは親と同居していますか。

1. 夫の親と同居している 2. 自分の親と同居している
3. 親とは同居していない 4. その他

4) あなたには、近くにおいて(同居も含む)、必要なときにお子さんの面倒を見てくださる方がいますか。

1. いない
2. いる

→ 【2. いると答えた方におうかがいします】

それは誰ですか。あてはまる番号にすべてをつけ、()内に数字などをお入れください。

1. 自分の親
2. 夫の親
3. 友だちや近所の人..... ()人くらい
4. 親以外の親戚の人..... ()人くらい
5. その他(具体的に:)

2) あなたの携帯電話やメール(携帯電話・パソコン)利用についておうかがいします。

1) 携帯電話についておうかがいします。

(利用していない方は、 をとばして、 にお進みください)

ご家族では、どなたが携帯電話を持っていますか。

1. 自分 2. 夫 3. 子ども 4. その他()



【1. に をつけた方におうかがいします】

いつ頃から持っていますか。

()年くらい前から

あなたの携帯電話の毎月の使用料は、いくらくらいですか。

- | | | | |
|-------|--------------|--------------|-------|
| 3千円未満 | 3千~
6千円未満 | 6千~
1万円未満 | 1万円以上 |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

携帯電話を利用していない方におうかがいします。今後、利用したいと思いませんか。

- ぜひ あまり
利用したい 利用したくない 利用したくない
- 1 2 3

- 2) メール(携帯電話・パソコン)についておうかがいします。
(利用していない方は、 ~ をとばして、 にお進みください)

メールを使っていますか。

携帯電話で	パソコンで	両方	使わない
1	2	3	4

└──────────┘
↓

【1～3に をつけた方におうかがいします】

メールを使いはじめたのはいつ頃ですか。

()年くらい前から

メールをどのくらい受信しますか(宣伝メールは除きます)。

来ない日が多い	来る日と来ない日がある	ほぼ毎日何通か来る	毎日数通来る
1	2	3	4

電話をするのとメールをするのでは、どちらが多いですか。

メールの方が多い	メールと電話が同じくらい	電話の方が多い
1	2	3

メールを利用していない方におうかがいします。今後、利用したいと思いませんか。

ぜひ利用したい	あまり利用したくない	利用したくない
1	2	3

- 3) メール(携帯電話・パソコン)のやりとりについておうかがいします。
(メールを利用していない方は、6ページの 7)にお進みください)

1) あなたは、どなたとメールのやりとりをしていますか。(あてはまる番号にすべて をつけてください)

1. 夫 2. 子ども 3. 自分の父親 4. 自分の母親 5. 夫の父親
6. 夫の母親 7. 自分の姉妹 8. 自分の兄弟 9. 夫の姉妹 10. 夫の兄弟
11. 親戚 12. 子どもの友だちの親 13. 自分の趣味や習い事での友だち
14. 昔からの友だち 15. 職場の友だち 16. その他()

6 友だちからメールが来たときについておうかがいします。

1) すぐ返信しますか。

1. 急がない用件のときでも、とりあえずすぐ返信する
2. 急がない用件なら、時間ができたときに返信する
3. 返信しないままになることもある

2) すぐ返信しないと、「仲間はずれになるのでは」と不安になりますか。

とても なる	わりと なる	少し なる	ならない
1	2	3	4

～ここからは、全員の方がお答えください。～

7 お子さんの友だちの親や親戚とのつきあいについておうかがいします。

1) あなたは、お子さんのクラスのお母さんと、どのような距離のとり方をしていますか。
(1つだけをつけてください)

1. 子どものことをかなり踏み込んで相談できる<親しい友だち>がいる
2. 子どものことを(深刻な問題でなければ)話せる<友だち>がいる
3. どのお母さんとも、差し障りのないことを話すだけにしている
4. どのお母さんとも、あいさつぐらいにしている
5. なるべくお母さんたちとは、顔を合わせないようにしている

2) あなたと近所の人との関係を教えてください。(1つだけ をつけてください)

1. 子どものことをかなり踏み込んで相談できる<親しい人>がいる
2. 子どものことを(深刻な問題でなければ)話せる<人>がいる
3. どの近所の人とも、差し障りのないことを話すだけにしている
4. どの近所の人とも、あいさつぐらいにしている
5. なるべく近所の人とは、顔を合わせないようにしている

3) あなたと親戚(親を除く)との関係を教えてください。(1つだけをつけてください)

1. 子どものことをかなり踏み込んで<相談できる親戚>がいる
2. 子どものことを(深刻な問題でなければ)話せる<親戚>がいる
3. どの親戚とも、差し障りのないことを話すだけにしている
4. どの親戚とも、儀礼的なつきあいにしている
5. なるべく親戚とはつきあわないようにしている

4) あなたは過去に、おとなの間で「いじめ」にあったこと(いじめられた経験)がありますか。(あてはまる番号にすべてをつけてください)

1. 近所の人との間で
2. 子どもの友だちのお母さん方との間で
3. 職場で

5) あなたはふだん、友だちづきあいをどのようにしていますか。

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. つきあう友だちを選んでいる(誰とでも、むやみに仲良くしないようにしている).....	1	2	3	4
2. 人と話すとき、かなり神経を遣っている.....	1	2	3	4
3. 人をたやすく信じないようにしている.....	1	2	3	4
4. あまり家庭の内部に踏み込まないで、多くの人と楽しくつきあうようにしている.....	1	2	3	4
5. 人のうわさをできるだけしないようにしている.....	1	2	3	4
6. 自分の意見を言うより、できるだけ人に合わせるようにしている.....	1	2	3	4

8) あなたやご主人の親との関係（気持ちの上での距離）についておうかがいします。
 （親が亡くなられている場合は、ご存命のことを思い出してください。また、ご主人が
 いらっしやらなかったり、生前、ご主人のお母さまと交流がなかったりした場合は、該当
 する項目のみお答えください）

1) あなたのお母さま（実母）とは、どのような間柄ですか。

- 1. 大きなことも小さなことも気軽に話している
- 2. 差し障りのないことを話すだけにしている
- 3. 儀礼的なつきあいだけにしている
- 4. ほとんどつきあっていない

2) ご主人のお母さま（義母）とは、どのような間柄ですか。

- 1. 大きなことも小さなことも気軽に話している
- 2. 差し障りのないことを話すだけにしている
- 3. 儀礼的なつきあいだけにしている
- 4. ほとんどつきあっていない

3) 同居していない親からどんな援助を受けていますか。

（いずれかと同居の場合は、その箇所をとばしてください）

あなたの親から

	毎月決まって ある	ときどき ある	あまり ない	ぜんぜん ない
1. 金銭的援助.....	1	2	3	4
	しょっちゅう ある	ときどき ある	あまり ない	ぜんぜん ない
2. 食品や衣類などをくれる.....	1	2	3	4
3. よもやま話やグチを聞いてくれる.....	1	2	3	4
	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
4. 行くと心から歓迎してくれる.....	1	2	3	4

ご主人の親から

	毎月決まって ある	ときどき ある	あまり ない	ぜんぜん ない
1. 金銭的援助.....	1	2	3	4
	しょっちゅう ある	ときどき ある	あまり ない	ぜんぜん ない
2. 食品や衣類などをくれる.....	1	2	3	4
3. よもやま話やグチを聞いてくれる.....	1	2	3	4
	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
4. 行くと心から歓迎してくれる.....	1	2	3	4

4) あなたやご主人の親とのかかわりについておうかがいします。

ご主人の親とのかかわりが負担だと思うことがありますか。

(ご主人がいらっしゃる場合は、 をとばして、 にお進みください)

とても ある	わりと ある	あまり ない	ぜんぜん ない
1	2	3	4

ご主人の親とのかかわりが負担だと思うときは、どんなときですか。

<同居の場合も別居の場合も>

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. 子どものことについて口出しをする.....	1	2	3	4
2. 夫のことについて口出しをする.....	1	2	3	4
3. 自分のことについて口出しをする.....	1	2	3	4
4. お金やモノをやたらにくれる.....	1	2	3	4
5. 「経済的援助をしてほしい」という	1	2	3	4
6. 親の家庭問題などについてグチを聞かされる.....	1	2	3	4

<別居の場合> (同居の方はとばしてください)

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
7. 「同居してほしい」といわれる	1	2	3	4
8. やたらに電話してくる.....	1	2	3	4
9. やたらに実家に呼びつけられる.....	1	2	3	4

では、あなた自身の親とのかかわりが負担だと思うことがありますか。

とても ある	わりと ある	あまり ない	ぜんぜん ない
1	2	3	4

あなた自身の親とのかかわりを負担だと思うときは、どんなときですか。

<同居の場合も別居の場合も>

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
1. 子どものことについて口出しをする.....	1	2	3	4
2. 夫のことについて口出しをする.....	1	2	3	4
3. 自分のことについて口出しをする.....	1	2	3	4
4. お金やモノをやたらにくれる.....	1	2	3	4

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
5. 「経済的援助をしてほしい」という	1	2	3	4
6. 親の家庭問題などについてグチを聞かされる	1	2	3	4

<別居の場合> (同居の方はとばしてください)

	とても そう	わりと そう	あまり そうでない	ぜんぜん そうでない
7. 「同居してほしい」といわれる	1	2	3	4
8. やたらに電話してくる	1	2	3	4
9. やたらに実家に呼びつけられる	1	2	3	4

5) あなたとあなたのお母さま(実母)の関係は、どんな関係ですか(でしたか)。
(1つだけをつけてください)

1. お母さまがあなたを頼りにする関係
2. あなたがお母さまを頼りにする関係
3. お互いに頼りにする親友のような関係
4. お互い自立してやや距離をおいた、おとなどうしの関係
5. 他人のような関係

6) ご主人とご主人のお母様(義母)の関係は、どんな関係ですか(でしたか)。
(1つだけをつけてください)
(ご主人がいらっしゃらない場合はとばしてください)

1. お母さまがご主人を頼りにする関係
2. ご主人がお母さまを頼りにする関係
3. お互いに頼りにする親友のような関係
4. お互い自立してやや距離をおいた、おとなどうしの関係
5. 他人のような関係

4) ご主人は、子育ての大変さを理解していただけますか。

よく理解 している	まあまあ理解 している	あまり理解 していない	全く理解 していない
1	2	3	4

5) あなたが今までの子育てで一番困った(またはつまづいた、ピンチだった)ことは、何でしたか。

そのとき、お子さんは何歳でしたか。

() 歳頃



具体的内容をお書きください。

【 にお答えになった方におうかがいします 】

そのとき、どんな状態でしたか。

	とてもそう だった	少しそう だった	あまり そうでなかった	ぜんぜんそうで なかった
1. どうしていいかわからず、途方に くれていた.....	1	2	3	4
2. 不眠やうつ状態があった.....	1	2	3	4
3. いい相談相手がほしかったが、 見つからなかった.....	1	2	3	4
4. 夫に相談した.....	1	2	3	4
5. 夫は頼りにならなかった.....	1	2	3	4
6. 近所の人や知り合い、友だちに相談した.....	1	2	3	4
7. 本やインターネットで情報を探した.....	1	2	3	4
8. 親などの身内に相談した.....	1	2	3	4
9. 相談機関(医者も含む)に行って相談した...	1	2	3	4

6) あなたは、次のように思うことやしていることがありますか。

	とても あてはまる	わりと あてはまる	あまり あてはまらない	ぜんぜん あてはまらない
1. 子どもの成績や性格は、ほとんど(母親である)自分の責任である.....	1	2	3	4
2. 子どもの世事に追われているので、ときどき家の外で息抜きがしたくなる.....	1	2	3	4
3. 誰かに、がんばっている自分をほめてもらいたいと思うことがある.....	1	2	3	4
4. 子どもが思い通りに育っていない.....	1	2	3	4
5. 家族の中で、子育ての苦勞をわかってくれる人がほしい.....	1	2	3	4
6. 子どもを育てるために、人生で何かを犠牲にした気がする.....	1	2	3	4
7. 子どもを誰かにみてもらって、自分がしたいことをしている人がうらやましい.....	1	2	3	4
8. 子育てをしながら、ほどほどに自分の「楽しみ」の時間も持っている.....	1	2	3	4
9. 子育てと自分のしたいこと(仕事や社会的活動)をほぼ並行させている.....	1	2	3	4

10) ここからは、家族との気持ちのコミュニケーションなどについておうかがいします。

1) あなたは、自分の気持ちを家族に伝える(表現する)のが上手ですか。

とても 上手	わりと 上手	どちらとも いえない	少し 不器用	とても 不器用
1	2	3	4	5

2) ではご主人は、自分の気持ちを家族に伝える(表現する)のが上手ですか。
(ご主人がいらっしゃらない場合はとばしてください)

とても 上手	わりと 上手	どちらとも いえない	少し 不器用	とても 不器用
1	2	3	4	5

3) あなたは、お子さんに自分の気持ちを伝えるのが上手ですか。

とても 上手	わりと 上手	どちらとも いえない	少し 不器用	とても 不器用
1	2	3	4	5

4) あなたは、友だちの間で気持ちを表現するのが上手ですか。

とても 上手	わりと 上手	どちらとも いえない	少し 不器用	とても 不器用
1	2	3	4	5

5) 日頃、お子さんが何を考えたり感じたりしているか、よくわかっていると思いますか。

よくわかって いるつもり	だいたい わかって いるつもり	ときどき わからない ことがある	わからない ことが多い
1	2	3	4

11) ここからは、あなたご自身のことについておうかがいします。

1) あなたは、次のことがどのくらい負担ですか。

	とても 負担	少し 負担	あまり 負担でない	ぜんぜん 負担でない	して いない
1. 毎日の朝食作り.....	1	2	3	4	5
2. 毎日の夕食作り.....	1	2	3	4	5
3. 洗濯.....	1	2	3	4	5
4. 掃除.....	1	2	3	4	5
5. 日々の買い物.....	1	2	3	4	5
6. 子どもの勉強をみること.....	1	2	3	4	5
7. 子どもの世話（勉強以外）.....	1	2	3	4	5
8. 夫の世話（身の回りの世話など）.....	1	2	3	4	5
9. 平日に、子どもを公園や習い事に 連れていくこと.....	1	2	3	4	5
10. 休日に、子どもをレジャーなどに 連れていくこと.....	1	2	3	4	5
11. 近所とのつきあい.....	1	2	3	4	5
12. 自分の友だちとのつきあい.....	1	2	3	4	5
13. 親戚とのつきあい.....	1	2	3	4	5
14. P T A（保護者会）.....	1	2	3	4	5

2) 仕事を持っている方（フルタイムでも、パートタイムでも、自営その他でも）におうかがいします。

（専業主婦の方は、次ページの12)にお進みください）

仕事は負担ですか。

とても 負担	少し 負担	あまり 負担でない	ぜんぜん 負担でない
1	2	3	4

あなたの職場（仕事の場所）の人間関係はいい方ですか。

とても いい	わりと いい	やや憂鬱 （やや悪い）	とても憂鬱 （悪い）
1	2	3	4

仕事の内容は好きですか。

とても 好き	わりと 好き	あまり 好きでない	ぜんぜん 好きでない
1	2	3	4

【フルタイムとパートタイムで仕事をされている方におうかがいします】

ご主人の給料が、毎月、あなたの収入くらい増えたら、仕事をやめたいと思いますか。

すぐ やめたい	できれば やめたい	あまり やめたくない	ずっと 続けたい
1	2	3	4

【自営（経営者、商店、農業その他）の方におうかがいします】

代わりの人を雇えるくらい収入が増えたら、仕事をやめたいと思いますか。

すぐ やめたい	できれば やめたい	あまり やめたくない	ずっと 続けたい
1	2	3	4

現在のあなたの楽しみは（子育て以外に）、何ですか。

()

12 将来のことについておうかがいします。

1) あなたは、子育てが一段落したら、将来どんなことをしたいですか。

(あてはまる番号にいくつでもをつけてください)

1. フルタイムの仕事をしたい(続けていたい)
2. パートタイムの仕事をしたい(続けていたい)
3. 趣味を深める勉強をしたい
4. 趣味を生かして収入を得たい
5. 収入に結びつく資格を取りたい
6. 自分の店を持ちたい
7. 専門学校などで勉強したい
8. 大学や大学院で勉強したい
9. ボランティアをしたい
10. まだ考えていない
11. その他()

2) もし生まれ変わったら、男性・女性どちらに生まれたいですか。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 絶対男性に | やや男性に | やや女性に | 絶対女性に |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

13) 子どもが小さい頃（幼児期）に母親はどうあればいいと思いますか。

- | | | | | | | |
|------------------|---|--------------|------|--------------|------------------|--|
| | | どちらかと
絶対A | いえばA | どちらかと
絶対B | いえばB | |
| A . いい母親でいるためには、 | 1 | 2 | 3 | 4 | B . いい母親でいるためには、 | |
| 子育て中も、子どものいな | | | | | 子育て中は、自分の楽しみ | |
| かった頃のような楽しみを | | | | | をがまんするのは当然である | |
| 持つことが大切だ | | | | | | |

14) 子育てについておうかがいします。

1) 子育ては大変ですか。

- | | | | |
|-----------|-----------|---------------|---------------|
| とても
大変 | かなり
大変 | それほど
大変でない | ぜんぜん
大変でない |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

2) 子育ては楽しいですか。

- | | | | |
|------------|------------|---------------|---------------|
| とても
楽しい | かなり
楽しい | それほど
楽しくない | ぜんぜん
楽しくない |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

3) あなたは、子育てに向いているタイプだと思いますか。

- | | | | |
|--------------|--------------|---------------|----------------|
| とても
向いている | わりと
向いている | あまり
向いていない | ぜんぜん
向いていない |
| 1 | 2 | 3 | 4 |

15) あなたが最後に学校を出られたのは、何歳の時でしたか。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|--------|-------|
| 15歳 | 18歳 | 20歳 | 22歳くらい | 23歳以上 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

～これで終わりです。ご協力どうもありがとうございました。
封筒に入れ封をして、お子さんにお持たせください。～

■基礎集計表

単位：サンプル数以外はパーセント

質問項目		全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別			
			男子	女子	1年	2年		
サンプル数		462	229	233	257	204		
1	調査票を も に 持 ち 帰 っ た	学年	1. 幼稚園児					
			2. 小1	55.6	49.0	51.0	100.0	
			3. 小2	44.2	50.5	49.5		100.0
			4. 小3かそれ以上	0.0	0.0	0.0		
	性別	1. 男子	49.6	100.0		55.0	45.0	
		2. 女子	50.4		100.0	56.2	43.3	
	あなたの年齢	20歳以下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		21-25歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		26-30歳	2.7	2.3	3.1	3.2	1.5	
		31-35歳	24.0	21.5	26.4	27.5	19.7	
		36-40歳	49.1	47.5	50.7	50.6	47.5	
		41-45歳	20.2	22.4	18.1	16.6	24.7	
		46-50歳	3.8	5.9	1.8	2.0	6.1	
		51-55歳	0.2	0.5	0.0	0.0	0.5	
		56-60歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	61歳以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	子どもとあなたの続柄	1. 母親	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		2. 父親						
		3. 祖母						
		4. 祖父						
5. その他								
夫と	1. 同居	93.5	92.5	94.4	92.6	94.6		
	2. 別居(単身赴任など)	2.8	2.6	3.0	3.1	2.5		
	3. 夫はいない	3.7	4.8	2.6	4.3	3.0		
あなたの職業	1. 専業主婦	55.8	57.9	53.7	53.3	59.2		
	2. パートタイム	15.5	16.2	14.8	16.9	13.4		
	3. 自営業	6.6	6.6	6.6	6.3	7.0		
	4. フルタイム	18.2	14.5	21.8	19.2	16.9		
	5. その他	3.9	4.8	3.1	4.3	3.5		
夫の職業	1. 会社員・公務員	76.1	75.2	77.0	77.1	74.7		
	2. 自営業(商業・農業など)	17.7	19.3	16.2	16.3	19.6		
	3. その他	6.1	5.5	6.8	6.5	5.7		
子どもの人数	1人	17.0	15.3	18.6	17.6	16.2		
	2人	56.1	59.4	52.8	54.3	58.3		
	3人	24.3	22.3	26.4	25.4	23.0		
	4人	2.2	2.6	1.7	2.3	2.0		
	5人以上	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5		
一番下の子どもの年齢	0歳	3.2	2.3	4.0	3.7	2.6		
	1歳	3.8	5.5	2.2	5.7	1.5		
	2歳	4.5	6.0	3.1	4.9	4.1		
	3歳	8.1	6.9	9.4	8.2	8.2		
	4歳	11.8	11.5	12.1	13.9	9.2		
	5歳	12.0	9.6	14.3	11.0	13.3		
	6歳	9.0	7.3	10.7	7.8	10.7		
	7歳	25.8	27.5	24.1	44.5	2.6		
	8歳以上	21.7	23.4	20.1	0.4	48.0		

質問項目		全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別				
			男子	女子	1年	2年			
1	家族の様子について	あなたは親と同居しているか	1. 夫の親と同居	6.3	5.3	7.4	6.3	6.4	
			2. 自分の親と同居	5.2	7.0	3.5	5.5	5.0	
			3. 親とは同居していない	86.9	85.9	87.9	86.7	87.1	
			4. その他	1.5	1.8	1.3	1.6	1.5	
		近くにいる(同居を含む)、必要なときに子どもの面倒を見てくれる人がいるか	1. いない	33.5	34.7	32.3	30.5	37.3	
	2. いる		66.5	65.3	67.7	69.5	62.7		
	【2に○をつけた人】 それは誰か	1. 自分の親	1. 自分の親	48.7	51.6	46.0	53.6	42.0	
			2. 夫の親	32.2	30.1	34.2	31.7	32.1	
			3. 友だちや近所の人	41.7	44.4	39.1	44.8	37.4	
			2. 親以外の親戚の人	0人	3.8	7.4	0.0	4.9	2.0
				1人	6.1	5.9	6.3	6.1	6.1
				2人	36.6	39.7	33.3	35.4	38.8
				3人	23.7	22.1	25.4	23.2	24.5
				4人	9.2	10.3	7.9	9.8	8.2
				5人	12.2	7.4	17.5	13.4	10.2
				6人	6.1	2.9	9.5	7.3	4.1
		7人		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		8人		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		9人		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		10人以上	2.3	4.4	0.0	0.0	6.1		
		4. その他	0人	7.4	8.3	6.7	11.1	0.0	
			1人	51.9	41.7	60.0	55.6	44.4	
			2人	33.3	33.3	33.3	27.8	44.4	
			3人	3.7	8.3	0.0	0.0	11.1	
			4人	3.7	8.3	0.0	5.6	0.0	
			5人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	6人		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
7人	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0			
8人	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0			
9人	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0			
10人以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
【1に○をつけた人】 いつ頃から持っているか	【携帯電話を利用している人】 家族では、誰が携帯電話を持っているか(複数回答)	1. 自分	91.1	91.7	90.6	91.8	90.2		
		2. 夫	82.0	80.8	83.3	81.7	82.4		
		3. 子ども	16.5	15.7	17.2	14.4	18.6		
		4. その他	2.2	2.6	1.7	2.7	1.5		
	【携帯電話を利用している人】 あなたの携帯電話の毎月の使用料は、いくらか	1. 3千円未満	28.5	27.8	29.2	27.8	29.0		
		2. 3千円～6千円未満	52.4	53.6	51.2	51.7	53.6		
		3. 6千円～1万円未満	16.3	16.7	15.8	17.1	15.3		
		4. 1万円以上	2.9	1.9	3.8	3.4	2.2		
		【携帯電話を利用していない人】 今後、利用したいと思うか	1. ぜひ利用したい	18.8	20.0	17.6	23.5	13.3	
			2. あまり利用したくない	62.5	73.3	52.9	64.7	60.0	
			3. 利用したくない	18.8	6.7	29.4	11.8	26.7	
		【メールを利用している人】 メールを使っているか	1. 携帯電話で	50.4	48.7	52.0	54.7	44.9	
	2. パソコンで		9.5	11.6	7.4	9.0	10.1		
	3. 両方		39.4	39.2	39.6	35.4	44.4		
	4. 使わない		0.7	0.5	1.0	0.9	0.6		

質問項目				全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別		
					男子	女子	1年	2年	
2	携帯電話やメール(携帯電話・パソコン)利用について	メール(携帯電話・パソコン)について	【1~3に○をつけた人】 使いはじめたのはいつ頃か	1年未満	12.1	8.1	16.0	10.0	14.7
				1年	8.3	9.6	7.0	10.4	5.6
				2年	18.1	21.2	15.0	20.4	15.3
				3年	21.4	21.7	21.0	20.8	22.0
				4年	11.8	11.1	12.5	14.0	9.0
				5年	14.3	13.1	15.5	12.7	16.4
				6年	5.0	5.1	5.0	4.5	5.6
				7年	2.5	2.5	2.5	2.3	2.8
				8年以上	6.5	7.6	5.5	5.0	8.5
			【メールを利用している人】 メールをどのくらい受信するか(宣伝メールは除く)	1. 来ない日が多い	11.6	13.2	10.0	11.4	11.9
				2. 来る日と来ない日がある	48.1	51.8	44.5	47.3	48.9
				3. ほぼ毎日何通か来る	25.7	20.8	30.5	25.9	25.6
				4. 毎日数通来る	14.6	14.2	15.0	15.5	13.6
			【メールを利用している人】 電話をするのとメールをするのでは、どちらが多いか	1. メールの方が多い	55.1	51.0	59.1	59.7	49.2
				2. メールと電話が同じくらい	22.1	24.0	20.2	22.2	22.0
				3. 電話の方が多い	22.8	25.0	20.7	18.1	28.8
【メールを利用していない人】 今後、利用したいと思うか	1. ぜひ利用したい	27.7	32.0	22.7	25.9	30.0			
	2. あまり利用したくない	59.6	56.0	63.6	59.3	60.0			
	3. 利用したくない	12.8	12.0	13.6	14.8	10.0			
3	メール(携帯電話・パソコン)のやりとりについて	誰とメールのやりとりをしているか(複数回答)	1. 夫	68.7	65.5	71.8	71.7	64.4	
			2. 子ども	11.8	11.0	12.6	9.7	13.9	
			3. 自分の父親	5.9	6.0	5.8	6.2	5.6	
			4. 自分の母親	12.6	10.5	14.6	13.3	11.7	
			5. 夫の父親	3.0	1.5	4.4	2.7	3.3	
			6. 夫の母親	6.2	5.5	6.8	4.4	8.3	
			7. 自分の姉妹	41.1	38.0	44.2	45.1	35.6	
			8. 自分の兄弟	16.7	15.0	18.4	18.1	14.4	
			9. 夫の姉妹	10.1	7.0	13.1	10.2	10.0	
			10. 夫の兄弟	2.5	1.5	3.4	3.1	1.7	
			11. 親戚	13.1	11.5	14.6	15.9	9.4	
			12. 子どもの友だちの親	81.0	83.0	79.1	81.0	80.6	
			13. 自分の趣味や習い事での友だち	25.4	26.5	24.3	24.8	26.1	
			14. 昔からの友だち	77.8	78.5	77.2	78.3	76.7	
			15. 職場の友だち	28.3	25.0	31.6	35.0	20.0	
			16. その他	8.9	8.0	9.7	8.4	9.4	
		一番メールをやりとりする人は誰か	1. 夫	20.6	18.8	22.4	23.4	17.3	
			2. 子ども	2.1	1.6	2.6	0.9	3.5	
			3. 自分の父親	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			4. 自分の母親	1.5	1.6	1.5	0.5	2.9	
			5. 夫の父親	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			6. 夫の母親	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			7. 自分の姉妹	7.5	3.6	11.2	9.3	5.2	
			8. 自分の兄弟	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			9. 夫の姉妹	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			10. 夫の兄弟	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			11. 親戚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			12. 子どもの友だちの親	42.0	50.0	34.2	41.6	42.8	
			13. 自分の趣味や習い事での友だち	4.4	4.2	4.6	2.8	6.4	
			14. 昔からの友だち	14.2	13.0	15.3	12.1	16.2	
			15. 職場の友だち	5.4	4.2	6.6	7.0	3.5	
			16. その他	2.3	3.1	1.5	2.3	2.3	

質問項目		全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別			
			男子	女子	1年	2年		
3	メール（携帯電話・パソコン）のやりとりについて 友だちとの間で、どのようにメールを使うか	特に用事がないときでも、おしゃべりをするようにメールをやりとりする	1. よくする	11.8	9.2	14.4	10.9	13.1
			2. とどきすぎる	30.2	30.8	29.7	36.8	22.2
			3. あまりしない	29.7	28.2	31.2	28.6	31.3
			4. しない	28.2	31.8	24.8	23.6	33.5
		最近会わない友だちに「どうしてる？」などと旧交を温める	1. よくする	4.0	3.5	4.5	4.1	4.0
			2. とどきすぎる	50.6	50.5	50.8	52.7	48.3
			3. あまりしない	25.2	27.3	23.1	24.5	26.1
			4. しない	20.2	18.7	21.6	18.6	21.6
		抱えている悩みの相談をする	1. よくする	6.1	6.2	6.1	5.5	6.9
			2. とどきすぎる	28.2	26.7	29.8	30.3	25.3
			3. あまりしない	28.8	30.3	27.3	29.4	28.2
			4. しない	36.9	36.9	36.9	34.9	39.7
子育てに役立つ情報をやりとりする	1. よくする	8.1	8.6	7.6	9.2	6.8		
	2. とどきすぎる	39.2	35.0	43.4	40.8	36.9		
	3. あまりしない	27.3	35.5	19.2	28.4	26.1		
	4. しない	25.3	20.8	29.8	21.6	30.1		
生活に役立つ情報をやりとりする	1. よくする	8.1	6.7	9.5	8.3	8.0		
	2. とどきすぎる	33.8	33.0	34.7	34.9	32.8		
	3. あまりしない	32.1	38.1	26.1	32.6	31.0		
	4. しない	26.0	22.2	29.6	24.3	28.2		
園や学校の保護者間の連絡網として使う	1. よくする	16.1	20.1	12.1	15.8	16.6		
	2. とどきすぎる	33.0	33.2	32.8	32.1	33.7		
	3. あまりしない	18.6	19.6	17.7	21.3	15.4		
	4. しない	32.2	27.1	37.4	30.8	34.3		
簡単な相談や打ち合わせをする	1. よくする	26.6	29.7	23.5	25.6	27.4		
	2. とどきすぎる	49.4	47.2	51.5	50.7	48.0		
	3. あまりしない	11.1	9.7	12.5	11.9	10.3		
	4. しない	12.9	13.3	12.5	11.9	14.3		
面と向かっては言いにくいことを相手に言う	1. よくする	1.3	1.0	1.5	0.9	1.7		
	2. とどきすぎる	9.1	9.7	8.5	8.3	10.3		
	3. あまりしない	21.8	15.9	27.6	23.4	20.0		
	4. しない	67.8	73.3	62.3	67.4	68.0		
口をききたくない相手に連絡をするとき	1. よくする	0.8	0.5	1.0	0.5	1.1		
	2. とどきすぎる	4.3	6.2	2.5	4.6	4.0		
	3. あまりしない	10.7	11.3	10.1	10.1	11.4		
	4. しない	84.3	82.1	86.4	84.9	83.4		
4	【メールを利用している人】メールアドレスは、どのくらいの人に教えているか	1. 家族や親戚、とくに親しい友だちだけに教える	41.3	38.0	44.6	40.6	42.5	
		2. 相手を選ぶようにしている	39.9	40.5	39.2	37.9	41.9	
		3. 聞かれたら、わりと誰にでも教える	17.8	20.5	15.2	20.1	15.1	
		4. 知り合ったら、積極的にアドレスの交換をする	1.0	1.0	1.0	1.3	0.6	
5	家族や親戚以外（メールを利用しているやりとりについて） 家族や親戚以外の人で、メールアドレスを把握している人数	1. 5人以下	10.9	10.0	11.8	11.7	10.0	
		2. 6～10人	20.3	21.5	19.1	14.3	27.8	
		3. 11～15人	19.6	20.0	19.1	22.0	16.1	
		4. 16～20人	21.5	20.0	23.0	23.3	19.4	
		5. 30人前後	16.8	19.0	14.7	17.0	16.7	
		6. 40人前後	4.0	3.0	4.9	4.9	2.8	
		7. 50人前後	3.5	3.0	3.9	3.1	3.9	
		8. それ以上	3.5	3.5	3.4	3.6	3.3	
	その中で、とくによくやりとりする人数	1. 5人以下	51.4	51.0	51.7	48.2	55.6	
		2. 6～10人	37.8	36.5	39.0	42.0	32.2	
		3. 11～15人	7.4	10.0	4.9	6.7	8.3	
		4. 16～20人	3.0	2.0	3.9	2.2	3.9	
		5. 30人前後	0.2	0.0	0.5	0.4	0.0	
		6. 40人前後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		7. 50人前後	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		8. それ以上	0.2	0.5	0.0	0.4	0.0	

		質問項目	全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別		
				男子	女子	1年	2年	
6	「メールを利用している人」 友だちからメールが来たときにについて	すぐ返信するか	1. 急がない用件のときでも、とりあえずすぐ返信する	38.5	34.2	42.6	41.6	35.0
			2. 急がない用件なら、時間ができたとときに返信する	58.0	62.8	53.4	55.3	61.1
			3. 返信しないままになることもある	3.5	3.1	3.9	3.2	3.9
		すぐ返信しないと、「仲間はずれになるのでは」と不安になるか	1. とでもなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
			2. わりとなる	2.2	2.5	2.0	0.9	3.9
			3. 少しなる	9.9	11.0	8.8	10.4	9.4
			4. ならない	87.9	86.5	89.2	88.7	86.7
		子どものクラスのお母さんとの距離のとり方	1. 子どものことをかなり踏み込んで相談できる<親しい友だち>がいる	29.0	32.4	25.7	26.1	32.8
			2. 子どものことを(深刻な問題でなければ)話せる<友だち>がいる	41.8	42.7	40.9	42.3	41.3
			3. どのお母さんとも、差し障りのないことを話すだけになっている	23.5	18.7	28.3	25.3	21.4
4. どのお母さんとも、あいさつづらいにしている	5.5		6.2	4.8	5.9	4.5		
5. なるべくお母さんたちとは、顔を合わせないようにしている	0.2		0.0	0.4	0.4	0.0		
近所の人との関係	1. 子どものことをかなり踏み込んで相談できる<親しい人>がいる	20.7	23.0	18.3	21.7	19.5		
	2. 子どものことを(深刻な問題でなければ)話せる<人>がいる	33.8	33.6	34.1	36.6	30.5		
	3. どの近所の人とも、差し障りのないことを話すだけになっている	29.2	27.9	30.6	25.2	34.5		
	4. どの近所の人とも、あいさつづらいにしている	16.0	15.5	16.6	16.1	15.5		
	5. なるべく近所の人とは、顔を合わせないようにしている	0.2	0.0	0.4	0.4	0.0		
親戚(親を除く)との関係	1. 子どものことをかなり踏み込んで相談できる<親戚>がいる	30.4	31.9	29.0	33.9	26.2		
	2. 子どものことを(深刻な問題でなければ)話せる<親戚>がいる	27.8	28.3	27.3	26.4	29.7		
	3. どの親戚とも、差し障りのないことを話すだけになっている	28.7	27.0	30.3	26.4	31.7		
	4. どの親戚とも、儀礼的なつきあいをしている	11.8	11.9	11.7	12.6	10.4		
	5. なるべく親戚とはつきあわないようにしている	1.3	0.9	1.7	0.8	2.0		
過去に、おとなの間で「いじめ」にあったこと(いじめられた経験)があるか(複数回答)	1. 近所の人との間で	2.2	2.2	2.1	1.9	2.5		
	2. 子どもの友だちのお母さん方との間で	7.4	10.9	3.9	5.4	9.8		
	3. 職場で	11.5	13.1	9.9	12.1	10.8		
7	子どもの友だちの親や親戚とのつきあいについて	つきあう友だちを選んでいる(誰とでも、むやみに仲良くしないようにしている)	1. とでもそう	13.2	14.6	11.9	11.2	15.9
			2. わりとそう	49.4	46.9	52.0	51.0	47.8
			3. あまりそうでない	32.0	34.1	30.0	31.9	31.8
			4. ぜんぜんそうでない	5.3	4.4	6.2	6.0	4.5
		人と話すとき、かなり神経を遣っている	1. とでもそう	8.6	7.1	10.1	7.2	10.4
			2. わりとそう	53.2	50.9	55.5	54.8	51.5
			3. あまりそうでない	35.5	38.9	32.2	34.8	36.6
			4. ぜんぜんそうでない	2.6	3.1	2.2	3.2	1.5
		人をたやすく信じないようにしている	1. とでもそう	6.4	6.6	6.2	4.8	8.5
			2. わりとそう	36.9	38.1	35.8	36.0	37.8
			3. あまりそうでない	52.7	50.9	54.4	54.8	50.2
			4. ぜんぜんそうでない	4.0	4.4	3.5	4.4	3.5
		あまり家庭の内部に踏み込まないで、多くの人と楽しくつきあうようにしている	1. とでもそう	9.3	8.9	9.7	7.6	10.9
			2. わりとそう	65.3	65.3	65.2	67.6	62.7
			3. あまりそうでない	21.5	22.2	20.7	20.8	22.4
			4. ぜんぜんそうでない	4.0	3.6	4.4	4.0	4.0
		人のうわさをできるだけしないようにしている	1. とでもそう	22.7	18.1	27.4	20.7	24.9
			2. わりとそう	60.9	63.9	58.0	63.3	58.2
			3. あまりそうでない	15.0	16.3	13.7	14.3	15.9
			4. ぜんぜんそうでない	1.3	1.8	0.9	1.6	1.0
自分の意見を言うより、できるだけ人に合わせるようにしている	1. とでもそう	7.1	4.4	9.7	4.4	10.4		
	2. わりとそう	55.1	56.2	54.0	59.2	49.8		
	3. あまりそうでない	36.1	37.2	35.0	35.2	37.3		
	4. ぜんぜんそうでない	1.8	2.2	1.3	1.2	2.5		

質問項目		全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別			
			男子	女子	1年	2年		
あなたや夫の親との関係（気持ちの上での距離）について	あなたや夫の親とのかわりかかわりが負担だと思ふときは、どんなときか	同居の場合も別居の場合も	1. とてもそう	1.7	2.0	1.4	2.2	1.1
			2. わりとそう	7.7	9.8	5.7	8.5	6.8
			3. あまりそうでない	39.8	42.0	37.6	41.1	38.4
			4. ぜんぜんそうでない	50.8	46.3	55.2	48.2	53.7
			1. とてもそう	2.7	3.9	1.4	2.7	2.6
			2. わりとそう	3.9	3.9	3.8	4.5	3.2
			3. あまりそうでない	16.2	15.7	16.7	17.0	15.3
			4. ぜんぜんそうでない	77.2	76.5	78.0	75.8	78.8
			1. とてもそう	5.1	6.3	3.8	5.8	4.3
			2. わりとそう	12.6	15.1	10.0	14.2	10.6
			3. あまりそうでない	24.4	26.3	22.5	27.1	21.3
			4. ぜんぜんそうでない	58.0	52.2	63.6	52.9	63.8
あなた自身の親とのかわりかかわりが負担だと思ふときは、どんなときか	あなた自身の親とのかわりかかわりが負担だと思ふことがあるか	同居の場合も別居の場合も	1. とてもそう	4.6	7.0	2.1	5.4	3.6
			2. わりとそう	6.7	7.6	5.9	9.3	3.6
			3. あまりそうでない	21.2	22.7	19.8	22.4	19.8
			4. ぜんぜんそうでない	67.5	62.7	72.2	62.9	73.1
			1. とてもそう	3.2	6.4	0.0	5.3	0.6
			2. わりとそう	12.6	16.0	9.1	13.6	11.3
			3. あまりそうでない	29.1	27.8	30.5	31.1	26.8
			4. ぜんぜんそうでない	55.1	49.7	60.4	50.0	61.3
			1. とてもそう	3.2	5.5	1.1	5.4	0.6
			2. わりとそう	9.2	12.0	6.4	10.8	7.2
			3. あまりそうでない	27.3	26.8	27.8	27.9	26.5
			4. ぜんぜんそうでない	60.3	55.7	64.7	55.9	65.7
あなた自身の親とのかわりかかわりが負担だと思ふときは、どんなときか	あなた自身の親とのかわりかかわりが負担だと思ふことがあるか	同居の場合も別居の場合も	1. とてもある	2.7	3.6	1.8	3.7	1.5
			2. わりとある	11.0	10.0	12.0	10.2	12.1
			3. あまりない	44.5	46.4	42.7	42.3	47.0
			4. ぜんぜんない	41.8	40.0	43.6	43.9	39.4
			1. とてもそう	5.5	6.5	4.6	7.1	3.6
			2. わりとそう	16.9	20.1	13.7	17.9	15.6
			3. あまりそうでない	38.8	41.1	36.5	37.5	40.6
			4. ぜんぜんそうでない	38.8	32.2	45.2	37.5	40.1
			1. とてもそう	2.3	2.9	1.9	3.4	1.1
			2. わりとそう	8.7	9.5	7.9	9.4	7.9
			3. あまりそうでない	35.7	42.4	29.2	36.6	34.7
			4. ぜんぜんそうでない	53.3	45.2	61.1	50.6	56.3
あなた自身の親とのかわりかかわりが負担だと思ふときは、どんなときか	同居の場合も別居の場合も	同居の場合も別居の場合も	1. とてもそう	6.0	6.6	5.5	6.3	5.7
			2. わりとそう	15.9	16.4	15.5	18.8	12.4
			3. あまりそうでない	37.2	42.3	32.3	34.3	40.9
			4. ぜんぜんそうでない	40.9	34.7	46.8	40.6	40.9
			1. とてもそう	0.7	0.9	0.5	0.8	0.5
			2. わりとそう	5.3	7.0	3.7	5.4	5.2
			3. あまりそうでない	36.6	37.6	35.6	37.2	35.9
			4. ぜんぜんそうでない	57.4	54.5	60.3	56.5	58.3
			1. とてもそう	1.4	2.4	0.5	1.7	1.0
			2. わりとそう	3.3	2.8	3.7	2.5	4.2
			3. あまりそうでない	11.9	15.1	8.7	13.4	9.9
			4. ぜんぜんそうでない	83.5	79.7	87.2	82.4	84.8
あなた自身の親とのかわりかかわりが負担だと思ふときは、どんなときか	同居の場合も別居の場合も	同居の場合も別居の場合も	1. とてもそう	4.0	4.7	3.2	5.1	2.6
			2. わりとそう	15.6	14.7	16.5	17.7	13.1
			3. あまりそうでない	29.6	30.3	28.9	29.5	29.8
			4. ぜんぜんそうでない	50.8	50.2	51.4	47.7	54.5

質問項目					全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別		
						男子	女子	1年	2年	
8	あなたや夫の親との関係（気持ちの上での距離）について	あなたとあなたの母親（実母）の関係	あなたや夫の親との関係にかかわりについて	あなた自身のお母さんか、お父さんか、おじいちゃんか、おばあちゃんか	1. とてもそう	1.9	2.2	1.6	2.4	1.2
					2. わりとそう	1.9	0.5	3.1	2.4	1.2
					3. あまりそうでない	12.6	14.8	10.5	12.9	12.2
					4. ぜんぜんそうでない	83.6	82.4	84.8	82.3	85.4
		別居の場合	あなたや夫の親との関係にかかわりについて	あなた自身のお母さんか、お父さんか、おじいちゃんか、おばあちゃんか	1. とてもそう	2.4	2.2	2.6	3.3	1.2
					2. わりとそう	6.7	6.6	6.8	5.2	8.5
					3. あまりそうでない	31.6	35.0	28.3	33.8	28.7
					4. ぜんぜんそうでない	59.4	56.3	62.3	57.6	61.6
		あなたや夫の親との関係にかかわりについて	あなた自身のお母さんか、お父さんか、おじいちゃんか、おばあちゃんか	あなた自身のお母さんか、お父さんか、おじいちゃんか、おばあちゃんか	1. とてもそう	1.1	0.5	1.6	1.9	0.0
					2. わりとそう	4.3	5.5	3.1	4.3	4.3
					3. あまりそうでない	22.7	25.7	19.9	24.8	20.1
					4. ぜんぜんそうでない	71.9	68.3	75.4	69.0	75.6
	あなたとあなたの母親（実母）の関係	1. 母親があなたを頼りにする関係				10.7	10.4	11.0	8.8	13.1
		2. あなたが母親を頼りにする関係				22.7	20.8	24.6	23.6	21.7
		3. お互いに頼りにする親友のような関係				30.1	31.2	28.9	30.8	29.3
4. お互い自立してやや距離をおいた、おとなどうしの関係				35.2	35.3	35.1	36.0	33.8		
5. 他人のような関係				1.3	2.3	0.4	0.8	2.0		
夫と夫の母親（義母）の関係	1. 母親が夫を頼りにする関係				25.5	27.2	23.9	29.7	20.6	
	2. 夫が母親を頼りにする関係				6.7	6.8	6.6	4.8	9.0	
	3. お互いに頼りにする親友のような関係				8.1	7.3	8.9	7.4	9.0	
	4. お互い自立してやや距離をおいた、おとなどうしの関係				55.4	54.4	56.3	52.8	58.2	
	5. 他人のような関係				4.3	4.4	4.2	5.2	3.2	
9	子育てについて	子どもが小学校に入るまで、子どもとずっと一緒に過ごして世話をしたか	子どもが小学校に入るまで、子どもとずっと一緒に過ごして世話をしたか	1. とてもある	11.9	11.2	12.6	10.3	13.9	
				2. わりとある	28.0	29.9	26.1	31.7	23.4	
				3. あまりない	36.8	35.3	38.3	36.9	36.8	
				4. ぜんぜんない(十分した)	23.3	23.7	23.0	21.0	25.9	
		子どもに習い事(学習塾も含む)をさせているか	子どもに習い事(学習塾も含む)をさせているか	1. いる	87.5	87.9	87.0	82.5	93.6	
				2. いない	12.5	12.1	13.0	17.5	6.4	
		【習い事の状況について、1に○をつけた人】 現在、何種類くらい習い事しているか	【習い事の状況について、1に○をつけた人】 現在、何種類くらい習い事しているか	1. 1種類	24.1	24.2	23.9	28.6	19.1	
				2. 2種類	40.8	41.2	40.3	43.7	37.2	
				3. 3種類	26.6	24.2	28.9	21.4	32.4	
				4. 4種類	6.8	8.2	5.5	5.3	8.5	
				5. 5種類以上	1.8	2.1	1.5	1.0	2.7	
		【習い事の状況について、1に○をつけた人】 週に何日、習い事しているか (1日2種類の日も「1日」と数える)	【習い事の状況について、1に○をつけた人】 週に何日、習い事しているか (1日2種類の日も「1日」と数える)	1. 1日	17.7	15.9	19.4	23.2	11.7	
				2. 2日	32.1	28.2	35.8	35.3	28.2	
				3. 3日	29.0	30.8	27.4	28.5	29.8	
				4. 4日	15.7	18.5	12.9	9.2	22.9	
				5. 5日	5.1	6.2	4.0	3.4	6.9	
	6. 6日			0.5	0.5	0.5	0.5	0.5		
	7. 毎日			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	【習い事の状況について、1に○をつけた人】 いちばん初めに習わせたものと、その年齢	【習い事の状況について、1に○をつけた人】 いちばん初めに習わせたものと、その年齢	いちばん初めの習い事は	0歳	2.0	3.1	1.0	1.0	3.2	
				1歳	2.0	2.1	2.0	1.9	2.2	
2歳				9.4	10.8	8.0	12.6	5.9		
3歳				16.8	13.3	20.1	15.0	18.8		
4歳				26.6	23.6	29.6	27.1	25.8		
5歳				22.3	23.6	21.1	24.6	19.9		
6歳				15.5	17.4	13.6	15.9	15.1		
7歳				5.1	5.6	4.5	1.9	8.6		
8歳				0.3	0.5	0.0	0.0	0.5		
それを今も続けているか				それを今も続けているか	1. いる	76.3	77.2	75.4	78.6	73.5
	2. いない	23.7	22.8		24.6	21.4	26.5			

質問項目		全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別					
			男子	女子	1年	2年				
9	子育てについて	夫は、子育ての相談相手になってくれるか	1. 大事なことでも、なかなか真剣に聞いてくれない	9.8	7.9	11.7	9.4	10.4		
			2. 大事なことだけは、相談にのってくれる	26.5	30.2	22.9	26.6	26.4		
			3. わりと何でも、相談しあっている	63.7	61.9	65.5	63.9	63.2		
		夫は、子育ての大変さを理解してくれるか	1. よく理解している	31.6	29.3	33.8	30.6	32.5		
			2. まあまあ理解している	47.0	47.9	46.2	48.6	45.4		
			3. あまり理解していない	18.9	20.5	17.3	18.8	19.1		
			4. 全く理解していない	2.5	2.3	2.7	2.0	3.1		
		そのとき、子どもは何歳だったか	回答者	57.8	62.0	53.6	54.9	61.8		
			全体(回答者)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
			0歳	10.9	9.9	12.0	10.6	11.1		
			1歳	9.4	10.6	8.0	9.2	9.5		
			2歳	16.1	15.5	16.8	17.7	14.3		
			3歳	16.9	16.9	16.8	19.1	14.3		
			4歳	13.1	15.5	10.4	12.8	13.5		
			5歳	9.7	7.7	12.0	10.6	8.7		
			6歳	14.6	14.1	15.2	14.2	15.1		
			7歳	6.4	6.3	6.4	5.7	7.1		
		今までの子育てで一番困った(またはつまづいた、ピンチだった)こと	【子どものとき、何歳だったかたの回答者】	どうしていいかわからず、途方にくれていた	1. とてもそうだった	33.5	30.2	37.3	35.9	30.8
					2. 少しそうだった	38.5	39.6	37.3	35.9	41.5
					3. あまりそうでなかった	20.7	23.5	17.5	23.4	17.7
4. ぜんぜんそうでなかった	7.3				6.7	7.9	4.8	10.0		
不眠やうつ状態があった	1. とてもそうだった			11.2	12.8	9.4	9.0	13.7		
	2. 少しそうだった			23.9	23.6	24.2	24.1	23.7		
	3. あまりそうでなかった			30.8	27.0	35.2	31.0	30.5		
	4. ぜんぜんそうでなかった			34.1	36.5	31.3	35.9	32.1		
いい相談相手がほしかったが、見つからなかった	1. とてもそうだった			10.7	11.0	10.3	10.6	10.7		
	2. 少しそうだった			22.1	19.9	24.6	24.1	19.8		
	3. あまりそうでなかった			36.4	40.4	31.7	34.8	38.2		
	4. ぜんぜんそうでなかった			30.9	28.8	33.3	30.5	31.3		
夫に相談した	1. とてもそうだった			54.7	51.4	58.6	53.5	56.1		
	2. 少しそうだった			24.3	25.7	22.7	26.4	22.0		
	3. あまりそうでなかった			11.2	12.8	9.4	10.4	12.1		
	4. ぜんぜんそうでなかった			9.8	10.1	9.4	9.7	9.8		
夫は頼りにならなかった	1. とてもそうだった			20.7	20.9	20.5	18.5	23.3		
	2. 少しそうだった			22.9	25.0	20.5	25.3	20.2		
	3. あまりそうでなかった			23.3	25.0	21.3	23.3	23.3		
	4. ぜんぜんそうでなかった			33.1	29.1	37.8	32.9	33.3		
近所の人や知り合い、友だちに相談した	1. とてもそうだった	25.5	23.5	27.9	28.3	22.6				
	2. 少しそうだった	36.7	36.9	36.4	34.5	39.1				
	3. あまりそうでなかった	17.3	20.1	14.0	17.2	17.3				
	4. ぜんぜんそうでなかった	20.5	19.5	21.7	20.0	21.1				
本やインターネットで情報を探した	1. とてもそうだった	13.6	15.1	11.9	16.1	10.9				
	2. 少しそうだった	15.1	16.4	13.5	15.4	14.7				
	3. あまりそうでなかった	15.4	14.4	16.7	15.4	15.5				
	4. ぜんぜんそうでなかった	55.9	54.1	57.9	53.1	58.9				
親などの身内に相談した	1. とてもそうだった	31.7	30.2	33.3	28.8	34.8				
	2. 少しそうだった	32.7	35.6	29.5	32.2	33.3				
	3. あまりそうでなかった	16.9	16.8	17.1	18.5	15.2				
	4. ぜんぜんそうでなかった	18.7	17.4	20.2	20.5	16.7				
相談機関(医者も含む)に行き相談した	1. とてもそうだった	19.4	22.3	16.0	18.8	20.2				
	2. 少しそうだった	9.9	10.8	8.8	9.7	10.1				
	3. あまりそうでなかった	10.3	10.8	9.6	11.1	9.3				
	4. ぜんぜんそうでなかった	60.4	56.1	65.6	60.4	60.5				

質問項目		全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別				
			男子	女子	1年	2年			
9	子育てについて	次のように思うことやしていることがあるか	子どもの成績や性格は、ほとんど(母親である)自分の責任である	1. とてもあてはまる	7.1	8.0	6.1	5.6	9.0
			2. わりとあてはまる	44.4	45.5	43.2	42.5	47.0	
			3. あまりあてはまらない	41.9	41.1	42.8	46.4	36.5	
			4. ぜんぜんあてはまらない	6.6	5.4	7.9	5.6	7.5	
			子どもの世話に追われているので、ときどき家の外で息抜きがしたくなる	1. とてもあてはまる	20.1	22.3	18.0	18.7	22.0
			2. わりとあてはまる	40.9	39.7	42.1	43.0	38.5	
			3. あまりあてはまらない	31.9	32.1	31.6	33.1	30.5	
			4. ぜんぜんあてはまらない	7.1	5.8	8.3	5.2	9.0	
			誰かに、がんばっている自分をほめてもらいたいと思うことがある	1. とてもあてはまる	16.6	17.3	15.8	15.4	18.1
			2. わりとあてはまる	43.7	48.0	39.5	42.3	45.7	
			3. あまりあてはまらない	32.0	29.8	34.2	36.0	27.1	
			4. ぜんぜんあてはまらない	7.7	4.9	10.5	6.3	9.0	
子どもが思い通りに育っていない	1. とてもあてはまる	2.9	1.8	4.0	3.6	2.0			
2. わりとあてはまる	23.3	24.6	22.1	20.6	26.9				
3. あまりあてはまらない	59.1	61.6	56.6	62.3	55.3				
4. ぜんぜんあてはまらない	14.7	12.1	17.3	13.5	15.7				
家族の中で、子育ての苦勞をわかってくれる人がほしい	1. とてもあてはまる	12.2	11.1	13.3	12.0	12.5			
2. わりとあてはまる	29.3	32.9	25.8	33.3	24.5				
3. あまりあてはまらない	41.6	41.3	41.8	38.2	46.0				
4. ぜんぜんあてはまらない	16.9	14.7	19.1	16.5	17.0				
子どもを育てるために、人生で何かを犠牲にした気がする	1. とてもあてはまる	4.4	4.9	3.9	3.2	6.0			
2. わりとあてはまる	16.0	17.9	14.0	15.5	16.6				
3. あまりあてはまらない	47.7	47.1	48.2	49.4	45.7				
4. ぜんぜんあてはまらない	31.9	30.0	33.8	31.9	31.7				
子どもを誰かにみてもらって、自分がしたいことをしている人がうらやましい	1. とてもあてはまる	6.2	7.1	5.3	5.6	7.0			
2. わりとあてはまる	19.9	21.0	18.9	17.5	23.0				
3. あまりあてはまらない	42.3	41.5	43.0	43.8	40.5				
4. ぜんぜんあてはまらない	31.6	30.4	32.9	33.1	29.5				
子育てをしながら、ほどほどに自分の「楽しみ」の時間も持っている	1. とてもあてはまる	21.4	18.7	24.0	17.8	25.5			
2. わりとあてはまる	52.4	53.3	51.5	55.3	49.0				
3. あまりあてはまらない	21.4	22.2	20.5	23.3	19.0				
4. ぜんぜんあてはまらない	4.8	5.8	3.9	3.6	6.5				
子育てと自分のしたいこと(仕事や社会的活動)をほぼ並行させている	1. とてもあてはまる	13.2	12.1	14.4	11.1	15.6			
2. わりとあてはまる	35.5	39.3	31.9	36.0	35.2				
3. あまりあてはまらない	34.2	31.3	37.1	35.6	32.7				
4. ぜんぜんあてはまらない	17.0	17.4	16.6	17.4	16.6				
10	家族との気持ちのコミュニケーション	あなたは、子どもに自分の気持ちを伝えるのが上手か	あなたは、自分の気持ちを家族に伝える(表現する)のが上手か	1. とても上手	5.3	4.1	6.5	5.1	5.1
			2. わりと上手	23.7	27.0	20.4	26.1	20.7	
			3. どちらともいえない	36.9	32.4	41.3	36.8	37.4	
			4. 少し不器用	25.4	27.9	23.0	22.9	28.8	
			5. とても不器用	8.6	8.6	8.7	9.1	8.1	
			夫は、自分の気持ちを家族に伝える(表現する)のが上手か	1. とても上手	4.6	1.9	7.1	3.7	5.2
			2. わりと上手	21.7	22.9	20.5	20.9	22.8	
			3. どちらともいえない	32.4	27.6	37.1	32.4	32.6	
			4. 少し不器用	27.2	34.1	20.5	31.6	21.8	
			5. とても不器用	14.2	13.6	14.7	11.5	17.6	
			あなたは、子どもに自分の気持ちを伝えるのが上手か	1. とても上手	5.1	4.4	5.7	4.3	5.5
			2. わりと上手	36.3	38.7	33.9	36.2	36.5	
			3. どちらともいえない	36.5	34.7	38.3	39.4	33.0	
			4. 少し不器用	18.9	19.6	18.3	17.7	20.5	
			5. とても不器用	3.3	2.7	3.9	2.4	4.5	

質問項目		全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別				
			男子	女子	1年	2年			
10	家族との気持ちのコミュニケーションなどについて	あなたは、友だちの間で気持ちを表現するのが上手か	1. とても上手	2.9	2.2	3.5	1.6	4.0	
			2. わりと上手	26.2	27.7	24.8	26.0	26.6	
			3. どちらともいえない	46.3	44.2	48.3	50.0	41.7	
			4. 少し不器用	18.9	20.1	17.8	18.1	20.1	
			5. とても不器用	5.7	5.8	5.7	4.3	7.5	
		日頃、子どもが何を考えたり感じたりしているか、よくわかっていると思うか	1. よくわかっているつもり	4.8	3.1	6.5	2.7	7.0	
			2. だいたいわかっているつもり	63.6	64.2	63.0	67.8	58.5	
			3. ときどきわからないことがある	28.5	30.1	27.0	25.9	32.0	
			4. わからないことが多い	3.1	2.7	3.5	3.5	2.5	
			5. していない						
11	あなた自身のことについて	次のことがどのくらい負担か	毎日の朝食作り	1. とても負担	5.0	7.0	3.0	5.1	5.0
				2. 少し負担	29.9	29.8	30.0	32.4	26.9
				3. あまり負担でない	45.6	44.7	46.5	45.3	46.3
				4. ぜんぜん負担でない	16.6	16.7	16.5	14.5	18.9
				5. していない	2.8	1.8	3.9	2.7	3.0
			毎日の夕食作り	1. とても負担	9.0	9.7	8.2	10.5	7.0
				2. 少し負担	44.3	47.1	41.6	45.3	43.3
				3. あまり負担でない	32.8	29.5	35.9	30.5	35.8
				4. ぜんぜん負担でない	12.2	11.5	13.0	11.7	12.4
				5. していない	1.7	2.2	1.3	2.0	1.5
			洗濯	1. とても負担	2.0	2.2	1.7	2.3	1.5
				2. 少し負担	21.8	20.6	22.9	23.4	19.8
				3. あまり負担でない	45.8	45.6	45.9	42.2	50.5
				4. ぜんぜん負担でない	28.8	30.7	26.8	29.3	27.7
				5. していない	1.7	0.9	2.6	2.7	0.5
			掃除	1. とても負担	5.9	4.4	7.4	6.6	5.0
				2. 少し負担	35.7	39.0	32.5	34.4	37.6
				3. あまり負担でない	37.7	36.0	39.4	37.5	38.1
				4. ぜんぜん負担でない	19.8	19.7	19.9	20.3	18.8
				5. していない	0.9	0.9	0.9	1.2	0.5
			日々の買い物	1. とても負担	3.3	3.9	2.6	4.7	1.5
				2. 少し負担	25.2	25.4	25.0	26.6	23.6
				3. あまり負担でない	46.3	46.9	45.6	42.2	51.8
				4. ぜんぜん負担でない	24.1	22.8	25.4	25.4	22.1
		5. していない		1.1	0.9	1.3	1.2	1.0	
		子どもの勉強をみること	1. とても負担	4.1	4.4	3.9	3.5	5.0	
			2. 少し負担	32.3	33.9	30.7	34.4	29.9	
			3. あまり負担でない	45.6	44.9	46.3	44.1	47.8	
			4. ぜんぜん負担でない	16.6	15.0	18.2	16.8	15.9	
			5. していない	1.3	1.8	0.9	1.2	1.5	
		子どもの世話(勉強以外)	1. とても負担	0.7	0.9	0.4	0.8	0.5	
			2. 少し負担	26.2	30.7	21.7	30.2	21.3	
			3. あまり負担でない	53.1	51.8	54.3	49.4	57.9	
			4. ぜんぜん負担でない	19.7	16.2	23.0	19.2	19.8	
			5. していない	0.4	0.4	0.4	0.4	0.5	
		夫の世話(身の回りの世話など)	1. とても負担	6.8	6.0	7.6	9.0	4.1	
			2. 少し負担	22.0	23.5	20.5	18.8	26.2	
			3. あまり負担でない	45.1	47.0	43.3	45.7	44.6	
			4. ぜんぜん負担でない	20.4	18.0	22.8	20.4	20.0	
			5. していない	5.7	5.5	5.8	6.1	5.1	

質問項目		全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別			
			男子	女子	1年	2年		
11	あなた自身のことについて	平日に、子どもを公園や習い事に連れていくこと	1. とても負担	3.1	1.8	4.3	4.3	1.5
			2. 少し負担	39.1	41.4	36.8	40.2	37.8
			3. あまり負担でない	34.5	35.7	33.3	32.4	37.3
			4. ぜんぜん負担でない	14.0	13.2	14.7	13.7	13.9
			5. していない	9.4	7.9	10.8	9.4	9.5
		休日に、子どもをレジャーなどに連れていくこと	1. とても負担	1.3	0.9	1.7	1.2	1.5
			2. 少し負担	16.9	15.1	18.7	20.2	12.9
			3. あまり負担でない	42.2	44.9	39.6	41.9	42.8
			4. ぜんぜん負担でない	38.2	37.8	38.7	36.4	40.3
			5. していない	1.3	1.3	1.3	0.4	2.5
		近所とのつきあい	1. とても負担	3.7	1.3	6.1	4.3	3.0
			2. 少し負担	18.0	17.3	18.7	16.9	19.5
			3. あまり負担でない	54.6	56.6	52.6	58.8	49.5
			4. ぜんぜん負担でない	19.3	20.4	18.3	15.7	23.5
			5. していない	4.4	4.4	4.3	4.3	4.5
		自分の友だちとのつきあい	1. とても負担	0.7	0.4	0.9	0.4	1.0
			2. 少し負担	6.5	6.1	6.9	7.0	5.9
			3. あまり負担でない	44.4	49.1	39.8	47.7	40.6
			4. ぜんぜん負担でない	46.8	42.1	51.5	43.8	50.5
			5. していない	1.5	2.2	0.9	1.2	2.0
		親戚とのつきあい	1. とても負担	4.4	5.7	3.0	3.9	5.0
			2. 少し負担	23.5	26.3	20.8	25.4	21.3
			3. あまり負担でない	47.3	45.6	48.9	46.9	48.0
			4. ぜんぜん負担でない	19.4	18.0	20.8	17.6	21.3
			5. していない	5.4	4.4	6.5	6.3	4.5
PTA(保護者会)	1. とても負担	15.1	14.1	16.0	16.0	13.9		
	2. 少し負担	42.1	38.3	45.9	41.8	42.8		
	3. あまり負担でない	31.2	34.8	27.7	31.6	30.8		
	4. ぜんぜん負担でない	8.1	9.7	6.5	7.0	9.0		
	5. していない	3.5	3.1	3.9	3.5	3.5		
【仕事を持っている人】 仕事は負担か	1. とても負担	9.9	8.2	11.4	8.5	11.9		
	2. 少し負担	43.6	46.4	41.0	48.7	36.9		
	3. あまり負担でない	34.7	34.0	35.2	31.6	39.3		
	4. ぜんぜん負担でない	11.9	11.3	12.4	11.1	11.9		
【仕事を持っている人】 職場(仕事の場所)の人間関係はいい方か	1. とてもいい	23.0	23.7	22.3	21.4	24.4		
	2. わりといい	65.5	66.0	65.0	67.5	63.4		
	3. やや憂鬱(やや悪い)	8.5	6.2	10.7	8.5	8.5		
	4. とても憂鬱(悪い)	3.0	4.1	1.9	2.6	3.7		
【仕事を持っている人】 仕事の内容は好きか	1. とても好き	24.3	26.8	21.9	23.1	25.0		
	2. わりと好き	56.9	56.7	57.1	56.4	58.3		
	3. あまり好きでない	17.3	16.5	18.1	17.9	16.7		
	4. ぜんぜん好きでない	1.5	0.0	2.9	2.6	0.0		
【フルタイムとパートタイムの人】 夫の給料が、毎月、あなたの収入くらい増えたら、 仕事をやめたいと思うか	1. すぐやめたい	3.8	1.4	6.1	4.4	3.1		
	2. できればやめたい	16.0	13.5	18.3	14.4	18.5		
	3. あまりやめたくない	41.7	47.3	36.6	43.3	40.0		
	4. ずっと続けたい	38.5	37.8	39.0	37.8	38.5		
【自営業の人】 代わりの人を雇えるくらい収入が増えたら、仕事を やめたいと思うか	1. すぐやめたい	7.7	3.6	12.5	11.5	3.8		
	2. できればやめたい	25.0	25.0	25.0	23.1	26.9		
	3. あまりやめたくない	38.5	42.9	33.3	34.6	42.3		
	4. ずっと続けたい	28.8	28.6	29.2	30.8	26.9		

質問項目		全体 (母親)	子どもの性別		子どもの学年別			
			男子	女子	1年	2年		
12	将来のことについて	子育てが一段落したら、将来どんなことをしたいか(複数回答)	1. フルタイムの仕事をしたい(続けていたい)	25.8	27.6	24.0	25.9	25.6
			2. パートタイムの仕事をしたい(続けていたい)	37.7	41.8	33.6	37.6	37.7
			3. 趣味を深める勉強をしたい	53.3	53.3	53.3	54.1	52.3
			4. 趣味を生かして収入を得たい	26.7	25.8	27.5	25.1	28.1
			5. 収入に結びつく資格を取りたい	25.6	27.1	24.0	26.3	24.6
			6. 自分の店を持ちたい	6.2	5.8	6.6	5.1	7.5
			7. 専門学校などで勉強したい	5.1	7.1	3.1	5.9	4.0
			8. 大学や大学院で勉強したい	9.5	10.2	8.7	8.2	11.1
			9. ボランティアをしたい	15.4	17.8	13.1	15.3	15.6
			10. まだ考えていない	12.6	12.0	13.1	11.4	14.1
			11. その他	7.9	8.4	7.4	7.8	8.0
	もし生まれ変われたら、男性・女性どちらに生まれたいか	1. 絶対男性に	4.5	4.5	4.5	4.4	4.6	
		2. やや男性に	13.5	15.2	11.8	13.3	13.9	
		3. やや女性に	47.3	49.3	45.2	49.0	45.4	
		4. 絶対女性に	34.7	30.9	38.5	33.3	36.1	
13	子どもが小さい頃(幼児期)に母親はどうあればいいと思うか	A. いい母親でいるためには、子育て中も、子どものいなかった頃のような楽しみを持つことが大切だ	1. 絶対A	10.1	10.3	9.9	10.0	9.7
			2. どちらかといえばA	44.5	43.9	45.0	48.2	40.0
		B. いい母親でいるためには、子育て中は、自分の楽しみをがまんするのは当然である	3. どちらかといえばB	40.9	40.8	41.0	38.2	44.6
			4. 絶対B	4.5	4.9	4.1	3.6	5.6
1	子育てについて	子育ては大変か	1. とても大変	16.0	16.5	15.5	18.8	12.6
			2. かなり大変	42.9	46.4	39.4	40.0	46.2
			3.それほど大変でない	36.9	33.9	39.8	37.6	36.2
			4. ぜんぜん大変でない	4.2	3.1	5.3	3.6	5.0
		子育ては楽しいか	1. とても楽しい	27.5	29.0	25.9	28.6	25.6
			2. かなり楽しい	57.1	57.1	57.1	57.3	57.3
			3.それほど楽しくない	15.2	13.8	16.5	13.7	17.1
			4. ぜんぜん楽しくない	0.2	0.0	0.4	0.4	0.0
		あなたは、子育てに向いているタイプだと思うか	1. とても向いている	4.0	3.2	4.8	4.8	2.5
			2. わりと向いている	53.0	55.0	51.1	55.2	50.5
			3. あまり向いていない	37.4	38.7	36.1	35.2	40.4
			4. ぜんぜん向いていない	5.6	3.2	7.9	4.8	6.6
15	あなたが最後に学校を出たのは、何歳の時か	1. 15歳	0.9	1.3	0.4	0.8	1.0	
		2. 18歳	26.7	26.1	27.2	26.0	27.1	
		3. 20歳	35.5	35.4	35.5	35.8	35.2	
		4. 22歳くらい	28.6	26.5	30.7	28.7	28.6	
		5. 23歳以上	8.4	10.6	6.1	8.7	8.0	